

# TestRail チュートリアル



TestRail\_presentation

## 1. はじめに

## 本書について

このチュートリアルは、TestRail でテストを管理するために必要な TestRail の基礎知識と操作手順の習得を目的としています。

本書は TestRail 7.0.2.1016 で動作確認をしています。

画像の一部がご利用のバージョンとは異なるレイアウトである場合がございますが、特に指定がない場合はそのまま進めてください。ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

本書内で使用しているマークはそれぞれ次の意味を持ちます。

- **! Caution !** : TestRail の使用方法において注意が必要な情報を示します。
- ★Information★:該当の章に関連する参考情報、補足情報を示します。
- **◆ Practice ◆**:提示される操作手順に合わせて TestRail を操作してください。

### 前提

このチュートリアルは、以下の事項が実施されていることを前提としています。

TestRail がインストールされている

TestRail のシステム要件、インストール方法については TestRail 管理マニュアルをご参照ください。

- 要件
- Windows へのインストール
- Unix/Linux へのインストール
- Docker へのインストール

TestRail のライセンスが有効である

TestRail のライセンスが有効期限内であることをご確認ください。

利用可能な TestRail ユーザーアカウントを持っている

TestRail にログイン可能なユーザーアカウントを用意してください。

チュートリアル内の一部の操作を行うには ユーザーが 管理者 である必要があります。

### TestRail データの日本語化について

本書は TestRail データベースの一部のデータを日本語に翻訳した環境で作成しています。

チュートリアル内の手順で示す項目名、および画面ショットを本書と合わせるには以下の手順でデータを日本語 化してください。

#### • Windows 環境

testrail\_convert\_ja\_sqlserver.sql をご利用環境の SQLServer の TestRail 用データベースで実行してください。

testrail\_convert\_ja\_sqlserver.zip

#### • Unix/Linux 環境

testrail\_convert\_ja\_mysql.sql をご利用環境の MySQL の TestRail 用データベースで実行してください。



## 2. 概要

TestRail は Web ベースのテスト管理ツールです。

テスター、開発者、およびチームリーダーは TestRail を使用してテスト作業を管理、追跡、整理できます。 本章では TestRail におけるテスト管理の仕組みについて説明します。

TestRail のテスト管理



#### 説明

TestRail ではテストケースとテスト実施(テスト結果)を分けて管理します。

• 管理対象のテストケース群をテストスイートとしてまとめて管理します。これはテスト仕様に相当します。

テストを実行する際は、テストスイートからテスト対象のテストケースを選択し、テストランを作成します。
 また、テスト実施はマイルストーンやテスト計画といった特定のリリースやテストでグルーピングすることができます。

## 用語

用語	意味
プロジェクト	システムや開発プロジェクトなどの単位で作成します。
テストケース	1 つのテストの内容。 前提条件、テスト手順、期待する結果を管理します。
テストスイート	テストケースをまとめたもの。 モジュールや機能などテストケースを分けて管理したい単位で作成します。
テスト	テストケースの実施を管理します。 実施状況はステータス(Passed,Failed など)で管理されます。
テストラン	テストをまとめたもの。 テストスイートから実施するテストケースを選択して作成します。
テスト計画	テストランをまとめたもの。 複数のテストランを関連付けて管理する場合や複数の構成(OS やブラウザなど)で同じ テストする場合に使用します。
マイルストーン	リリースバージョン。 アプリケーションのベータ版リリース、顧客向けリリースなどの単位で作成します。

## TestRail のテスト管理フロー

TestRail では以下の図で示すように開発プロジェクトのテスト活動に合わせてテスト管理を行います。



## 3. プロジェクト作成

TestRail におけるテスト管理はプロジェクト単位でおこないます。 本章では TestRail のプロジェクト作成について説明します。

#### OTestRail 作業位置O

テスト活動	プロジェクト開始	リリース計画	テスト仕様作成	テスト実施	テスト結果の まとめ	
TestRail作業	プロジェクト作成	マイルストーン作成	テストケース登録	テスト計画/ラン作成 テスト結果登録	レポート作成	,

#### **☆Information**★

「プロジェクト作成」は管理者の権限が必要です。事前に、利用する TestRail ユーザーが管理者であることを確認してください。

ログイン

#### ♦ Practice ♦

TestRail にログインします。 ログインには、ユーザーメールアドレス/パスワードが必要です。

Test <b>Rail</b>	
TestRail QA アカウントにログイン	,
電子メール	
パスワード	を広わた道る
	0.04 0.0180
ログイン	
v5.7.1.4028	

## ダッシュボード

TestRail にログインすると、ダッシュボードが表示されます。

ダッシュボードには、ログインユーザーが利用可能なプロジェクトの概要、プロジェクトの最近の活動、および TODO が表示されます。

(プロジェクトが1つも作成されていない場合は何も表示されません。)

ダッシュボードから特定のプロジェクトを選択するとプロジェクトにおけるテスト活動を進めることができます。

TestRail OA	作業中 ▼   Taro Techmatrix	<・  ヘルプとフィードバック・  🗹 🎔 🔈
Ziw≥r⊐tt=K		****
マッシュホート すべてのプロジェクト		BÆ
450 400 350 250 200 150 0 1/15 1/17 1/19 1/21 1/23 1/25 1/27 1/29	活動 ( <u>14日</u> ): Example Project 2988 個の最近のテスト活動	<ul> <li>● プロジェクトの通加</li> <li>1 個のアクティブなプロジェクトおよび 0 個の完了済みプロジェクトがあります。</li> <li>TODO</li> <li>Example Project 282</li> </ul>
プロジェクト	>	

## プロジェクト作成方法

#### Practice

プロジェクトを作成します。

• ダッシュボード画面右上の「プロジェクトの追加」ボタンを押下します。



- 「プロジェクト追加」画面でプロジェクトの情報を登録します。
  - プロジェクトタブ:プロジェクトの基本情報を登録します。
    - 1. 名前: Tutorial Project
    - 2. お知らせ:チュートリアル用のプロジェクトです。

- 3. 概要ページにお知らせを表示: チェック ON
- 4. プロジェクト形式:複数テスト スイートを使用してケースを管理する
- 「プロジェクトの追加」ボタンを押下してプロジェクトの作成が完了します。

TestPail OA		作識中 🔻   Taro Techmatr
ダッシュボード		
プロジェクトの追加		
プロジェクト アクセス 欠陥 参	虹	
<b>8前</b> * ①		
Tutorial Project		
해: New Widget, Intranet, Payroll Softw	are	
AMAN ()		E o
		EE 👽
チュートリアル用のノロシェクトです。		
プロジェクト掲載ページにお知らせを投稿で!		
✓ 概要ページにお知らせを表示 (3)		
ute Test Cases Reports	◎ すべてのケースについて単一リボジトリを使用する (推奨)	
Spell Checker	単一テスト スイート (リポジトリ) は管理が容易で、並行バージョン	
O 10 Title     O (14) Test conditional formation with basic value	が1 つもないか少数しかないプロジェクトに対応する十分な柔軟性を	
E C C349 Format table with built-in style	備えています。テストダースをとうに力減するには、セクションや5 ブセクションを利用できます。	
C150 Apply sort routine to complex table with diff		
Master Rub.Test   Test.Rubs   Edit	◎ ベースライン サポートありの単一リポジトリを使用する	
Contains 19 sections with 286 test cases.	同時に複数のテスト ケース ブランチを管理する場合、ベースライン	
Baselines	作成オプション付きの単一テスト スイート (リポジトリ) を使用しま	
Version 2.4	す。これは、皿行して後数のプロジェクト ハージョンをデストする必 要がある場合に最適です。	
Contains 24 sections with 298 test cases.		
• <u>=</u> =	◎ 複数テスト スイートを使用してケースを管理する	
Document Editing	複数テスト スイートは、テスト ケースを検影領域やアプリケーショ	
Documentation	ン モジュールごとにテスト スイート レベルで分類するのに便利で	
E File Formats	す。 これは、従来の TestRail のモードであり、アップグレードされ たプロジェクトの場合は自動的にこのモードが使用されます	
Printing & Export		
◆ フロジェクトの追加 × キャンセ	V	

## 【参考】プロジェクト形式について

#### **☆Information**★

TestRail には 3 つのプロジェクトタイプがあり、それぞれテストケースを管理する方法が異なります。

1. すべてのケースについて単一リポジトリを使用する

プロジェクト内のすべてのテストケースを一つのテストスイート(リポジトリ)で管理するプロジェクトタイプです。 テストスイート内のセクションやサブセクションを使用することでテストケースを分類することができます。 プロジェクトの構成がシンプルであり、テストランやテスト計画の作成、プロジェクト全体のレポート作成を簡単に 行うことができるプロジェクトタイプです。

テストスイートをバージョン管理する場合は、2.の「ベースラインサポートありの単ーリポジトリ」を利用してください。

#### 2. ベースライン サポートありの単一リポジトリを使用する

プロジェクト内のすべてのテストケースを一つのテストスイート(リポジトリ)で管理するプロジェクトタイプです。 テストスイート内のセクションやサブセクションを使用することでさらにテストケースを分類することができます。 テストスイート全体をベースラインとして保持する(バージョン管理する)ことができ、いつでも必要なベースライン のテストケースを使うことができます。

並行開発などプロジェクトで複数バージョンのテストを管理する必要がある場合や、以前のバージョンのテストを 実施することがある場合はこのプロジェクトタイプを利用します。

#### 3. 複数テスト スイートを使用してケースを管理する

テストプロジェクト内のテストケースを複数のテストスイート(リポジトリ)で管理するプロジェクトタイプです。 テストスイート内のセクションやサブセクションを使用することでさらにテストケースを分類することができます。 テストケースを機能やテスト手法で分けて管理したい場合はこのプロジェクトタイプを利用します。 一部のレポートはテスト スイート単位で生成されます。プロジェクト全体の情報を確認するには、テストスイート 数分のレポート生成が必要です。

#### ! Caution !

UIテスト自動化ツール Ranorex と連携する際、Ranorex のテストスイートに合わせてテストを分けて管理するには、「複数テストスイートを使用してケースを管理する」である必要があります。

## 4. マイルストーン作成

TestRail のプロジェクトでは、開発プロジェクトのリリースやスプリントに合わせてマイルストーンを作成することができます。

テストの実施を管理する「テストラン」をマイルストーンに関連付けるとマイルストーンごとのテスト結果と進捗状況を簡単に確認できます。

本章では TestRail のマイルストーン作成について説明します。

#### OTestRail 作業位置O



#### **☆Information**★

「マイルストーン作成」はプロジェクトに対してマイルストーンの「追加/編集」権限が必要です。事前に、利用する TestRail ユーザーがプロジェクトに対してマイルストーンの「追加/編集」権限を付与されたロールであることを確 認してください。

マイルストーン作成方法

#### Practice

マイルストーンを作成します。

プロジェクトの「マイルストーン」タブを開きます。



• マイルストーン画面右上の「マイルストーンの追加」ボタンを押下します。



- 「マイルストーンの追加」画面でマイルストーンの登録情報を入力後、「マイルストーンの追加」ボタンを 押下してマイルストーンを作成します。
  - 1. 名前: Version 1.0
  - 2. 説明:チュートリアル用のマイルストーン Version1.0 です。
  - 3. 開始日: 2020/01/20 (任意の開始日に変更してください。)
  - 4. 終了日:2020/04/20(任意の終了日に変更してください。)

← ダッシュボードに戻る			٩	作業中 ▼	Taro Techmatri:
Tutorial Project					
概要 TODO マイルストーン テスト ランと結果 テストスイ	ートとケース	レポート			
マイルストーンの追加					
se : 1)					
Version 1.0					
例: Version 1.0、Internal Beta 2、Sprint #4					
2					
•					
टड.					
					III 🔜 😡
このマイルストーンの目的やゴールを記述するのに使用します。					
開始日 ③					
2020/01/20					
このマイルストーンの期待または計画される開始日 (今後開始されるまだアクティブではな いマイルストーンの場合)です。					
終7日 ④					
2020/04/30					
このマイルストーンの期待される期日または終了日です。					
マイルストーンは完了済みです。 ニストやりブニスト タースは、マクニッゴやフィリストーンにおけびやりマスマザスす					
ノストロネリノストソースは、アンティンはマコルストーンにたけ前り当く可能です。					
マイルストーンの追加     メ キャンセル					

#### マイルストーンが作成されたことを確認します。

開始予定	?
1月 2020 Version 1.0 開始日 2020/01/20	0%

### マイルストーンの開始 (参考)

#### **☆Information**★

チュートリアルを進める場合、この時点で開始にはしないでください。

作成したマイルストーンで、テスト活動を開始する前に、マイルストーンを「開始」します。

この作業は、マイルストーンの作成直後ではなく、マイルストーンで実施するテストの開始前に実施します。 「マイルストーン」タブで**開始予定**の欄から該当のマイルストーンの横に表示される「開始」リンクをクリックしま す。

開始予定	?
1月 2020 Version 1.0 融洽 ✔ 開始日 2020/01/20	0%

マイルストーンでのテスト活動が終了したら、マイルストーンを「完了」させます。以降、このマイルストーンに新たにテストを追加することはできません。

 「完了」させるマイルストーンを開いた右上の「編集」リンクを押下して、「マイルストーンの編集」画面を 表示します。

← ダッシュポードに戻る			٩	作業中 → Taro Techmatrix
Example Project				
概要 TODO マイルストーン	テストランと結果 テストケース	レポート		
M3 Release 1.0			📑 🖨	💼 レポート 🖌 🥜 編集
	826 Passed 40% が Passed 141 Blocked	40%		

• 「マイルストーンの編集」画面で「マイルストーンは完了済みです。」チェックボックスを有効化して「マイル ストーンの保存」ボタンを押下します。

<ul> <li>マイルストーンは完了済み</li> <li>テストおよびテスト ケースは、</li> </ul>	・ <b>です。</b> アクティブなマイルストーンにだけ割り当て可能です。
✓ マイルストーンの保存	★ キャンセル

#### ! Caution !

マイルストーンを「完了」させても、マイルストーン内のテストは更新が可能な状態です。テストやテストの実施結 果が今後変更されないようにするには、テストランをクローズする必要があります。詳細は「<u>6. テストラン作成</u>」で 説明します。

## 5. テストケース作成

TestRail のテストケースはテストの前提条件の説明、テスト手順のリスト、および期待される結果で構成されます。

関連するテストケースはテストスイートでまとめて管理することができます。

本章では TestRail のテストスイート、テストケースの作成について説明します。

#### OTestRail 作業位置O



#### **☆Information**★

- 「テストスイート作成」、「テストケース作成」はプロジェクトに対してスイートの「追加/編集」、ケースとセクションの「追加/編集」権限が必要です。事前に、利用する TestRail ユーザーがプロジェクトに対してスイートの「追加/編集」、ケースとセクションの「追加/編集」権限を付与されたロールであることを確認してください。
- 2. テストスイートはプロジェクト作成時に選択したプロジェクトの形式が「複数テスト スイートを使用してケース を管理する」のみ作成することができます。

### テストスイート作成方法

プロジェクトの「テストスイートとケース」タブを開きます。

ー ダッシ	レユボードに良	₹ <b>る</b>			
Tutoria	al Project	t			
概要	TODO	マイルストーン	テスト ランと結果	テストスイートとケース	レポート
P2 Tu	torial Pro	ject			

• テスト スイートとケース画面右上の「テストスイートの追加」ボタンを押下します。



- 「テストスイートの追加」画面でテストスイートの情報を登録します。
  - 1. 名前:SampleSuite
  - 2. 説明:チュートリアル用テストスイートです。

<u>ータッシュホードに戻る</u> Tutorial Project	- <u>ドに戻る</u> Diect		
概要 TODO マイルストーン テストランと結果 テストスイートとケース レポート			
テスト スイートの追加			
名前* ① SampleSuite 例: ユーザーインターフェイスのテスト、特定第初フローのリリースなど			
チュートリアル用テストスイートです。			
このテスト スイートの内容や目的を記述するのに使用します。 ダ テスト スイートの通加 ¥キャンセル			

## テストケース作成方法

テストケースを作成する前に、セクションを作成します。

#### セクション作成

TestRail のテストケースはセクションでグループ化することができ、セクションは階層構造で定義することができます。(下の図で1フォルダーが1セクションを示しています。)



#### Practice

セクションを作成します。

- 「テストスイートとケース」タブで SampleSuite を選択します。
- 「セクションの追加」ボタンを押下します。



- 「セクションの追加」ダイアログでセクションの情報を登録します。
  - 1. 名前:〇〇画面
  - 2. 説明:〇〇画面テスト用セクションです。

セクションの追加	×
名前 * ①	
co重面	
例: Save Dialog Tests, Contact Form, Performance Tests	
説明 ②	E R O
_	
このセクションの任意の説明です (内容や目的の説明など)。	
✓ セクションの通加	

#### **☆Information**★

セクションを作成しない場合、自動的に「テストケース」という名前のセクションが作成されます。

ケース作成 (テキスト)

#### Practice

作成したセクションにテストケースを追加します。

「ケースの追加」ボタンをクリックします。



- ケースの基本情報を入力します。
  - タイトル:全画面テスト(テキスト)
  - セクション:〇〇画面
  - テンプレート:テストケース(テキスト)

- タイプ:マニュアル記載
- 優先度:Medium
- 見積もり:10s
- 自動化種別:None

← ダッシュボードに戻る					٩		作業中 🔹	Taro Techmatr
Tutorial Project								
勝悪 エロロロ マイルストーン	テフトランと共用	テフトフィート	とケーフ	Latt- N				
	7XII 97Cildak		~ ^	Part 1				
テスト ケースの追加								
SampleSuite								
タイトル *								
全面面テスト (テキスト)								
セクション*	テンプレート *		タイプ *			僵先度 *		
00画面 •	テスト ケース (テキス	h) 🔹	マニュアル	己戰	۲	Medium		۲
見積り	參照	2	自動化種別					
10s			None		•			

- ケースの詳細を入力します。
  - 前提条件
    - # テストデータの反映
    - \* インポートメニューからテストデータをアプリケーションに反映させる。

#### 手順

- # テスト実施
- 1. テスト用文書を開く
- 2. テスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。

## 補足

\* 画面設定は以下を想定。

.pieChart .legendContainer {
float: left;
width: 200px;
height: 180px;
margin-right: 60px;

}

期待する結果

以下の基準を満たすこと。

\* テスト対象ブラウザのテスト用解像度にて画面のレイアウトが崩れないこと 上記の基準を満たさなかった項目はテスト結果にてコメントを残すこと

前提条件	🖽 🔜 😣
# デストデータの反映 * インポートメニューからテストデータをアプリケーションに反映させる。	
The preconditions of this test case. Reference other test cases with [C#] (e.g. [C17]).	
手順	🖽 🔜 😡
# <del>ア</del> スト実施	<b>A</b>
1. テスト用文書を開く 2. テスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。	1
## 補足 * 画面設定は以下を想定。	-
The required steps to execute the test case.	
期待する結果	🖽 📑 😡
以下の基準を満たすこと。	
* テスト対象ブラウザのテスト用解像度にて画面のレイアウトが崩れないこと	
上記の基準を満たさなかった項目はテスト結果にてコメントを残すこと	
The expected result after executing the test case.	
✓ テストケースの追加 ✓ 連続して追加 ★ キャンセル	

• 「テストケースの追加」ボタンを押下してテストケースを保存します。

ケース作成 (手順)

Practice

- 「ケースの追加」ボタンをクリックします。
- ケースの基本情報を入力します。
  - **タイトル**:全画面テスト(手順)
  - セクション:〇〇画面
  - **テンプレート**:テストケース(手順)
  - **タイプ**:マニュアル記載
  - **優先度**: Medium
  - 見積もり: 10s
  - 自動化種別:None

タイトル *							
全画面テスト (手順)							
セクション *		テンプレート *		タイプ *		優先度 *	
00画面	•	テスト ケース (手順)	•	マニュアル記載	•	Medium	•
見積り		参照	2	自動化種別			
10s				None	•		

- ケースの詳細を入力します。
  - 前提条件

\* 最新のマニュアルを準備すること。

- 手順1(右下の「手順の追加」リンクをクリックすると、手順入力用フィールドが追加されます。)
  - 手順の説明

テスト用文書を開く

- 期待される結果
   テスト用文書が開かれること
- 手順2
  - 手順の説明
     テスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。
  - 期待される結果
     表示されるダイアログで、データ設定項目が正しく表示されていること

前提条	件	III 🔜 🥹
* 最新 The pro	fのマニュアルを準備すること。 econditions of this test case. Reference other test cases with [C#] (e.g. [C	:17]).
手順		
1	テスト用文書を開く	テスト用文書が開かれること
		共有 インボート 🁔 🌡 \Theta 🕑
2	テスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。	表示されるダイアログで、データ設定項目が正しく表示されていること
		共有 インボート 🁔 🌡 \varTheta 🕑
✓ 5	テスト ケースの保存	手順の追加

• 「テストケースの追加」ボタンを押下してテストケースを保存します。

#### Practice

- 「ケースの追加」ボタンをクリックします。
  - ケースの基本情報を入力します。
    - **タイトル**:全画面テスト(探索的)
    - **セクション**:00画面
    - **テンプレート**:探索的テスト
    - **タイプ**:マニュアル記載
    - **優先度**: Medium
    - 見積もり:10s
    - **自動化種別**:None

タイトル *							
全画面テスト(探索的)							
セクション*		テンプレート *		タイプ *		優先度 *	
OO) 面面	•	探索的テスト	•	マニュアル記載	•	Medium	•
見積り		參照	2	自動化種別			
1h				None	•		

- ケースの詳細を入力します。
  - Mission

システム内の画面項目がマニュアルの記載どおりであることを確認する

・ ゴール

システム内全ての画面(全 XX 画面)で確認が完了している

Mission	🖽 🔜 😡
システム内の画面項目がマニュアルの記載どおりであることを確認する	
A high-level overview of what to test and which areas to cover, usually just 1-2 sentences.	
ゴール	III 🔜 😡
システム内全ての画面(全XX画面)で確認が完了している	
A detailed list of goals to cover as part of the exploratory sessions.	
✓ テストケースの追加 ✓ 連続して追加 ★ キャンセル	

• 「テストケースの追加」ボタンを押下してテストケースを保存します。

## 【参考】ファイル添付

#### **☆Information☆**

テストケースで参照するファイルを添付する場合、右上のエリアでファイルを選択または、ドロップします。



1度に添付可能なファイルサイズには以下の制限がございます。

PHP のファイルアップロード制限

php.ini の以下の項目に定義されている値を超えるサイズのファイルをアップロードすることはできません。 必要な場合は、値を変更してください。(変更後 Web サーバーを再起動してください。)

- upload\_max\_filesize=20M
- post\_max\_size=20M

IIS の要求フィルターの設定

Windows 環境の IIS 7.0 以降をご利用の場合、30MB 以上のファイルをアップロードできないように制限されて います。

以下の手順で変更することができます。(変更後 Web サーバーを再起動してください。)

- 1. IIS マネージャを起動する
- 2. 画面左側の「接続」ウィンドウにて、TestRail のサイトを選択する
- 3. 要求のフィルター」をダブルクリックする
- 4. 画面右側の「操作」にある「機能設定の編集」をクリックする
- 5. 「許可されたコンテンツ最大長」に任意の値を設定
- 6. 「OK」をクリックする

## 【参考】テストケースタイプ

#### **☆Information**★

TestRail には 3 つのテンプレートがデフォルトで用意されています。また、管理 > カスタマイズからカスタムテ ンプレートを作成することもできます。

テストケース(テキスト)

1つの前提条件、テスト手順、期待する結果、および実際の結果を入力する場合に使用します。

テストケース(手順)

1つのテストケース内で複数の手順、手順毎に期待される結果、および結果の入力をする場合に使用します。手順と手順毎に期待される結果は「共有テスト手順」としてプロジェクト内の他のテストケースと共有して利用することもできます。詳細は<u>こちら</u>をご確認ください。

#### 探索的テスト

探索的テストの実施に合わせてミッションとゴールを登録できます。探索的テストを実施する場合に使用します。

#### 【参考】見積り

#### **☆Information**★

TestRail のテストケースには、見積り(テスト実施にかかると予測される時間)を登録することができます。 見積りを登録するとテストランやマイルストーン、プロジェクトにおけるテスト活動の見積もりと予測を生成しま す。

見積りはテストケース追加ダイアログ画面の「見積り」フィールドに手入力することができます。 以下のフォーマットを使用できます。

- 1s, 1m, 1h
- 1 秒, 1 分, 1 時間
- 00:00:01, 00:01, 01:00
- 1 時間 40 分

テスト ケースの追加						
SampleSuite						
タイトル *						
セクション*	テンプレート・		917*		優先度 *	
00 <b>正</b> 面	▼ テストケース (テキスト)	•	マニュアル記載	•	Medium	•
見積り	参照	2	自動化種別			
			None	•		

#### ! Caution !

見積り、予測を生成するには複数のテストケースに対して見積りが登録されている必要があります。 正確な見積もり、予測を生成するには、テスト結果登録時に「**経過期間」**が入力されている必要があります。

### テストケースインポート/エクスポート

### インポート

外部ファイルを利用して TestRail にテストケースをインポートすることができます。

ス	レオ	<b>!</b> −ト		
			• 0	)
		◉ XMLインポート		
		■ CSV インポート		
		ケースの	自加	é
				1

- インポート可能なフォーマット
  - XML:TestRail 固有のフォーマットに対応した XML ファイルからテストケースをインポートできます。
    - 既存テストケースの更新 (テストケース ID で紐づけ)、新規テストケースの追加のいずれか を選択します。
    - TestRail のテストケースを外部で編集後、再インポートする場合に適してます。
  - CSV:CSV ファイルに定義されたテストケースを TestRail の項目とマピングしてインポートできます。
    - インポートするテストケースは新規テストケースとして追加されます。(既存のテストケースの 更新は出来ません。)
    - Excel 等で管理されているテストケースを TestRail にインポートする場合に使用します。

#### Practice

case\_import.csv ファイルを使ってテストケースをインポートします。

• case\_import.csv のダウンロード



• SampleSuite テストスイートで CSV インポート を選択します。

- 「CSV からインポート」ダイアログ画面で CSV インポートの設定を行います。(1/4)
  - ファイル: case\_import.csv ファイル
  - フォーマットとマッピング:新規マッピングの設定
  - **インポート先**:指定なし
  - **ファイルエンコーディング**:UTF-8
  - CSV 区切り文字:,
  - 開始行:1 、「ヘッダー行」チェックボックスは ON
  - **テンプレート**:テストケース(テキスト)

CSV からインポート			×
ファイルおよび設定	:のロード		1/4
ファイル (10MBまで)	) *		
CSV ファイルが正常	にアップロードされました。	•	
フォーマットとマッピ	ング		
● 新規マッピング	の設定		
◎ 設定ファイルか	らマッピングをロード		
詳細オプション			
インボート先		•	
ファイル エンコーディ	UTF-8 - 日本語はUTF-8を	舊択 ▼	
CSV 区切り文字	,	通常は , または ; または \t (タ	ブを表す)
開始行	1	図 ヘッダー行	
テンプレート	テスト ケース (テキスト 🔻	インボートされたケースに適用す	*るテンプレート
次へ 🔹 🗙 辛竹	·ンセル		

- 「CSV からインポート」ダイアログ画面で CSV ファイルのカラム名と TestRail の項目名をマッピングします。(2/4)
  - 行レイアウト:テストケースは単一行を使用する。
  - (CSV 列)番号:指定なし
  - (CSV 列)タイトル:タイトル
  - (CSV 列) **重要度**: 優先度
  - (CSV 列)種別:タイプ
  - (CSV 列)事前準備:前提条件
  - (CSV 列)テスト手順:手順
  - (CSV 列)結果の確認方法: 期待する結果

CSV からインボート			×
列と行のレイアウトをマッピング			2/4
TestRail は CSV ファイルを解析し、次の CSV CSV 列を TestRail のフィールドにマッピング	/ 列を検出し してください	ました。 行のレイアウト (単一行/複数行) を設	定し、
行レイアウト			
◉ テスト ケースは単一行を使用する			
テスト ケースは複数行を使用する 詳細			
CSV 列	-	TestRail フィールド	^
委号			•
タイトル	-	タイトル	•
重要次	-	優先度	•
(単分)	<b>→</b>	タイプ	•
事前準備		前提条件	•
テスト手順		手順	•
結果の確認方法	<b>→</b>	期待する結果	•
え カイトリ ポヤハニフト ケーフル・コード お売		コーノル主要へなのしコード)	Ŧ
<ul> <li>ショイトルルパッテストワース/レコートを用</li> <li>第二、次へ ⇒ × キャンセル</li> </ul>	108 9 © (19]:		

- 「CSV からインポート」ダイアログ画面の設定を行います。(3/4)
  - 設定変更は無し。
  - 【補足】この画面では、1 手順前の「列と行のレイアウトマッピング」でマッピングした、CSV 列名の値と TestRail の項目の値をマッピングします。下の図では、CSV ファイルの「重要度」列の値 '1'を TestRail の項目「優先度」の 'Low' ヘマッピングしています。適切なマッピング項目が無い場合、任意の項目を TestRail のフィールドとして追加することも可能です。

アイトル → タイトル			
CSV の値から HTML タグを除	去		
陸要度 → 優先度			
1	→	Low	•
2	-	Medium	
3	-	High	•
[別 → タイプ			
パフォーマンス	→	パフォーマンス	•
マニュアル記載	-	マニュアル記載	
互換性	-	互換性	

• 「CSV からインポート」ダイアログ画面に表示されるインポートデータのプレビューを確認します。(4/4)

CSV からインポート	<b>b</b>	*
インボートのプレ	2a-	4/4
TestRail は CSV ファ イルをインボートして とができます。	・イルに 5 個の テスト ケース を検出しました。先頭の数個のケースを確認してから こください。 [前へ] ボタンで戻り、ファイル設定および列または値のマッピングを変	CSV ファ 更するこ
ケース 1: (デスト する	ケース追加) 組み込みの印刷プレビュードライバを使用して数式のレンダリングを確	112
テンプレート	→ テスト ケース (デキスト)	
タイプ	→ パフォーマンス	
侵无度	→ Low	
自動化種別	→ None (デフォルト)	
前提条件	→ パフォーマンス計測用マシン(要予約)それ以外の準備物は C1 を参照。	
手順	<ul> <li>→ 1. プロジェクト選択画面: Demoを開く</li> <li>2. 耐久テスト用テストデータを選択する 3.画面表示が正しく行われるた を確認する</li> </ul>	P
斯待する結果	<ul> <li>→ 過去の耐久テスト結果と比較し、調差範囲(5%)以内であること。</li> <li></li></ul>	
ケース 2: (テスト	ケース違加) ブリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する	
• EA 0 1	ンボート 🗙 キャンセル	

• インポートが正常に完了することを確認します。

CSV からインポート ×
正常インポート
CSV ファイルが正常にインポートされました。 TestRail は 1 個のセクションおよび 5 個の ケースを追加しました。
↓ 今後のインポート用にこのインポートの設定ファイルをダウンロード
✔ 閉じる

- 「閉じる」ボタンを押下してダイアログ画面を閉じます。
- インポートしたテストケースがテストケースの一覧画面に表示されることを確認します。
  - **セクション**:テストケース
  - **インポートされたテストケース数**:5

77	スト /	<b>ケース</b> (5)		
		ID	タイトル	
		C3084	(テストケース追加)組み込みの印刷プレビュードライバを使用して数式のレンダリングを確認する	
		C3085	(テストケース追加) プリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する	
		C3086	(テストケース追加) インラインテーブルのスペースとインデントの計算を確認する	
		C3087	(テストケース追加) 文書内のインラインテーブルに番号付きリストを追加する	
		C3088	(テストケース追加) 文書属性(作成者、タイトル、組織)を変更する	

#### **☆Information**★

日本語文字列を含むテストケースを CSV ファイルからインポートする場合は、CSV ファイルのエンコーディン グを UTF-8 にしてください。

テストケースインポートの具体的な方法については TestRail ユーザーマニュアルをご確認ください。

テストケースとセクションのインポート (Excel/CSV)

テスト ケースとセクションのインポート (XML)

#### エクスポート

TestRail のテストケースを外部ファイルにエクスポートすることができます。

<ul> <li>□ XML エクスポート</li> <li>○ CSV エクスポート</li> </ul>	レポート	x -	
<ul> <li>◎ XML エクスポート</li> <li>◎ CSV エクスポート</li> </ul>	<b>b b</b>		۲
◎ CSV エクスポート		◎ XML エクスポート	
		፪ CSV エクスポート	
📧 Excel エクスポート 🏾 🧉		🗷 Excel エクスポート	1 🥖

- エクスポート可能なフォーマット
  - XML:テストケースを TestRail 固有のフォーマットの XML ファイルヘエクスポートします。
    - テストケースを外部で編集して再インポートを実施することで更新する場合、XML エク スポートを利用してください。
  - CSV:テストケースを CSV ファイルヘエクスポートします。
  - Excel : テストケースを Excel ファイルヘエクスポートします。
    - 拡張子が \*.CSV になります。エクスポートしたファイルを Excel で開き任意のフォーマットに変換してください。
    - テストケースに日本語文字列が含まれる場合 [Excel との互換性のため、区切りのヒントを挿入する] チェックボックスのチェックを外してエクスポートしてください。

## 6. テストラン作成

TestRail では、テストの実行、結果をテストランで管理します。 本章では TestRail のテストランの作成について説明します。

#### OTestRail 作業位置O



#### **☆Information**★

「テストラン作成」はプロジェクトに対してランと計画の「追加/編集」権限が必要です。

事前に、利用する TestRail ユーザーがプロジェクトに対して ランと計画の「追加/編集」 権限を付与されたロー ルであることを確認してください。

テストラン作成方法

#### Practice

テストランを作成します。

• プロジェクトの「テストランと結果」タブを開きます。



• テストラン画面右上の「テストランの追加」ボタンを押下します。



• 「テストスイートの選択」ダイアログで "SampleSuite"を選択後、「OK」ボタンを押下します。



#### **☆Information**★

テストランはテストスイート単位で作成します。複数のテストスイートに存在するテストケースを 1 つのテストラン で管理することはできません。

- 「テストランの追加」ダイアログでテストランの設定を行います。
  - 名前:SampleSuite\_TestRun1
  - マイルストーン: Version 1.0
  - **アサイン**:自分
  - 説明:チュートリアル用テストラン1です。
  - 特定のテストケースを選択: ラジオボタンを ON

テストランの追加
名前 *
SampleSuite_TestRun1
テストスイート名を再利用するか、新しい名前を指定します。
<b>参照</b> 2
外部チケットへの参照 ID をここに追加します。
マイルストーン
Version 1.0 🗸
このテスト ランが所属するマイルストーンです。
アサイン
自分 🔹
テスト ランで新規テストを作成したときに創り当てられるユーザーです。電子メール通知 が有効な場合、ユーザーに電子メールが送信されます。 
説明
CUTATION CONCERNESS OF AT ATTOMETICATION SECONDAY.
○ すべてのテスト ケースを含める
このオプションを選択すると、すべてのテスト ケースがテスト ランに含められま す。テスト スイートに新しいテストが追加されると、自動的にこのテスト ランに 追加されます。
● 特定のテスト ケースを選択
このテスト ランに含めるテスト ケースを選択することもできます。その場合、新 しいテストは、目動的にはこのテスト ランに追加されません。
0 個のテスト ケースが含まれます (道沢の変更)。
○ 動的フィルタリング (BETA) ❸
フィルターの選択に基づいて自動的にテスト ケースを追加します。フィルターに 一致する新規テスト ケースは、ランがクローズされていないかぎり、自動的にテ スト ランに追加されます。
✓ テスト ランの追加

- 特定のテスト ケースを選択で「選択の変更」リンクをクリックします。
- 「ケースの選択」ダイアログでテストランへ含めるテストケースの絞込を行います。
  - 1. 選択フィルターで 優先度 > High を選択します。

- 2. 「一致したケースを選択」ボタンをクリックします。
- 3. 3 つのテストケースが選択されていることを確認後「OK」ボタンを押下します。

ケースの選択			×
道沢 <u>すべて   なし</u>	選択 <u>すべて</u>   なし	列	選択フィルター
	テストケース		セクション・
-  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -	目 タイトル	タイトル・	
	□ (テストケース追加)組み込みの印刷プレビュードライバを使用して数式のレンダリング	を確認	タイプ・
	☑ (テストケース追加) プリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する		テンプレート・
	□ (テストケース追加) インラインテーブルのスペースとインデントの計算を確認する		予測▶
	☑ (テストケース追加)文書内のインラインテーブルに番号付きリストを追加する		作成日 >
	(テストケース追加)文書属性(作成者、タイトル、組織)を変更する		作成者 >
			電光度 ▼ ① マペて Critical High Medium Low 参照 > 更新日 > 更新日 > 目動化種別 > 見積り > ・ ・ と記のすべてに一致 ● 上記のいずれかに一致 ● 上記のいずれかに一致 ● 上記のいずれかに一致 ② 3 個のテスト ケースが一致しまし た。 ②
✓ OK ★キャンセル			

#### ☆Information☆

選択フィルターでは複数の条件を一度に設定することができます。

• 「テストランの追加」ボタンを押下します。



• テストケース 3 ケースを含んだテストランが作成されたことを確認します。

R19 SampleSuite_TestRun1	🖂 📑 🗟 🤮 🖬 M#-N	• 🕒 再実施 🥜 編集 🔍 スイ	ート 13938 (テス	トケース追加) ブリンタドライ	「バの印刷ブレビューと実際	の出力を比較する	×
新規テスト ランが正常に追加されました	0 Passed		タイプ マニュアル記載 自動化種別 None	優先度 t High	見積り なし	<b>参照</b> なし	
チュートリアルボテストラン1です。	Oh. 27 Passed       Obsched       Oh. 27 Blocked       Oh. 27 Blocked       Oh. 27 Blocked       Oh. 27 Blocked       Oh. 27 Failed       Oh. 27 Failed	0% Passed 3/3Urrest (100%)	前提条件 最新のマニュ 手履 テストデー・ ・ インボー ・ 設定メニ テスト実施	アルを事情すること。 タの双映 トメニューからアストデータをアプリター ューから、デバッグモードをOKにして保i	ションに反映させる。 辛する。		
ソート間: <u>セクション</u> フイルター: <u>な</u> テスト ケース (3)     ID タイトル		◎ 枯果の追加 ▲ アサイン・ Ⅱ ステータス	II 키 1. 구지 2. 구지 3. 萬里한 4. 무지	R文書を開く 1条模板のダイアログを表示し、テストデー 18時し、表記上問題がないか、エクスボート R文書を削除一項元し、項元されることを引	ータ用の設定を行う。 トされたデータが正しい情報かを確認す 確認する。	ō.	
<ul> <li>□ T3938 (テストケース通知)プ!</li> <li>□ T3939 (テストケース通知)ズ!</li> <li>□ T3940 (テストケース通知)ズ!</li> <li>□ T3940 (テストケース通知)ズ!</li> </ul>	リンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較 劇内のインラインテーブルに着号付きリストを追加す。 創業性(作成者、クイトル、初単)を交更する	B Untested - S Untested - Untested -	( 期前する紙里 - 以下の基単を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	またすこと、チェックリスト参照! 急ブラウザーのテスト局給意定に実施の に言いた着モンメニューが表示されること 感し、プランドがある正れること サーにおいてテフォルト記をの高度が優れ 素たさなかった満日はテスト4編にてコメ ト ① 履歴とコンテキスト ① 久禄 - たはコメントがありません。 ✓ Passed にして次へ ・ ▲ ア	レイアウトが崩れないこと - - - - - - - - - - た - - た - た - た - た - た - た - た - - た - - た - - た - - - - - - - - - - - - -		6

【参考】テストランのクローズ

#### **☆Information**★

テストランにおけるテストの実行が完了したら、テストランをクローズします。

クローズされたテスト ランはそれ以降、結果の編集や変更ができなくなるため、テストランを実施時点の状態で 保管することができます。

テストランに含まれるテストに関連付けられているテストケースの内容が変更されたた場合も、テストランがクロ ーズされている場合はテストの内容(手順や期待する結果など)は、反映されず、テストを実施した時点の内容が 保持されます。

テストランは以下の手順でクローズします。

- クローズ対象のテストランの編集画面を開きます。
- 右上のエリアにある「このテストランをクローズ」リンクをクリックします。



## 【参考】テストランの再実施

#### **☆Information**★

既存のテストランの設定に基づいて新しいテスト ランを開始することができます。

以前に失敗したテストを再テストする場合などに適しています。 テストランの再実施は以下の手順で行います。

- 再実施するテストラン画面を開きます。
- 「再実施」ボタンを押下します。



 新しいテストランに含めるテストを、テストのステータスから選択します。テストのアサイン情報を引き継 ぐ場合は、"Copy Assigned To" チェックボックスを ON にしてください。

テストの選択	×
直前のステータスが次のテストを含める:	
選択 <u>すべて</u>   <u>なし</u>	*
Passed	
✓ Blocked	
Untested	
✓ Retest	
✓ Failed	
	*
Copy Assigned To	
✓ OK ★ヤンセル	

• 「OK」ボタンを押下して、テストランの設定画面に遷移後、設定を入力してテストランを作成します。

【参考】テストケースの選択

#### **☆Information**★

テストラン作成時に、テストケースを選択する方法として以下の 3 つがあります。

- すべてのテスト ケースを含める
  - テストラン作成時に選択したテストスイート内の全てのテストケースをテストランに含めます。
- 特定のテスト ケースを選択
  - フィルタリング機能で、テストランに含めるテストケースを絞込むことができます。

- テストランの作成後に、フィルタリング条件に一致するテストケースが追加されたり、テストケースを変更してフィルタリング条件から外れても、一度テストランに含まれたテトケースはテストランから追加、除外されません。
- 動的フィルタリング
  - ベータ版の機能であり、今後のバージョンで動作が変わる恐れがあります。
  - フィルタリング機能で、テストランに含めるテストケースを絞込むことができます。
  - テストランの作成後に、フィルタリング条件に一致するテストケースが追加されたり、テストケースを変更してフィルタリング条件から外れた場合、テストランに反映されます。(テストランのテストが追加、削除されます。)

● すべてのテスト ケースを含める

このオプションを選択すると、すべてのテスト ケースがテスト ランに含められます。テスト スイートに新しいテストが追加されると、自動的にこのテスト ランに 追加されます。

○ 特定のテスト ケースを選択

このテスト ランに含めるテスト ケースを選択することもできます。その場合、新 しいテストは、自動的にはこのテスト ランに追加されません。

○ 動的フィルタリング BETA ⑧

フィルターの選択に基づいて自動的にテスト ケースを追加します。フィルターに 一致する新規テスト ケースは、ランがクローズされていないかぎり、自動的にテ スト ランに追加されます。

## 7. テスト計画作成

複数のテストランをまとめて管理する場合や、複数の構成(OS やブラウザなど)に対してテストを実施する場合、 テスト計画でテストランを管理することができます。

本章では TestRail のテスト計画の作成について説明します。

#### OTestRail 作業位置O



#### **☆Information**★

「テスト計画作成」はプロジェクトに対して ランと計画の「追加/編集」 権限が必要です。 事前に、利用する TestRail ユーザーがプロジェクトに対して ランと計画の「追加/編集」 権限を付与されたロールであることを確認 してください。

テスト計画作成方法

#### Practice

テスト計画を作成します。

• プロジェクトの「テストランと結果」タブを開きます。



• テストラン画面右上の「テスト計画の追加」ボタンを押下します。



- 「テスト計画の追加」画面でテスト計画の情報を設定します。
  - 1. 名前:TestPlan1
  - 2. マイルストーン: Version 1.0
  - 3. 説明:チュートリアル用のテスト計画です。

テスト計画の追加	
名前 *	
TestPlan1	
哿: All supported browsers、Operating system/database combinations	
マイルストーン	
Version 1.0 T	
このテスト計画が所属するマイルストーンです。	
説明	
チュートリアル用のテスト計画です。	
このデスト計画の目的やゴールを記述するのに使用します。	_

• 右上の「テストスイートの追加」ボタンを押下します。

• 「テストスイートの追加」ダイアログで、「TestSuite」を選択します。

テスト スイートの追加	×
テスト スイート *	
SampleSuite	•
このテスト計画に追加するテスト スイートを選択します。	
✓ OK ★ヤンセル	

テストスイートが追加されたことを確認します。

SampleSuite / すべてのケース (ケースの選択)   担当者: Nobody (変更)   説明	🥜 設定	€↓1

- 追加された「SampleSuite」を変更します。
  - 「SampleSuite」の名前右横の鉛筆マークから名前を変更します。
    - 名前:WEB ブラウザ別テスト

名前の編集	×
名前 *	
WEB ブラウザ別テスト	
テスト ランの名前です。	
✓ OK ★ヤンセル	

- 「テストケースの選択」リンクをクリックして、テストランに含めるテストケースを選択します。
  - 左のセクションから「〇〇画面」を選択 (3 テストケースが有効化されます。)

選択 <u>すべて   払し</u> - 2 2 2 00高数 (3) - 3 フスドウース	道沢 <u>すべて   なし</u>	列	選択フィルター
	OO画面		セクショント
	○○画面テスト用セクションです。		タイトル・
	☑ タイトル		タイプ・
	図 全面面テスト (テキスト)		テンプレート・
	<ul> <li>全画面テスト (手順)</li> </ul>		予測→
	<ul> <li>全画面テスト (探索的)</li> </ul>		作成日)
			作成者。
			優先度 »
			参照・
			更新日。
			更新者。
			自動化種別 »
			見積りゝ
			<ul> <li>         ・上記のすべてに一致         ・</li> <li>         ・上記のいずれかに一致         ・</li> </ul>
			🔍 一致したケースを選択 👻

• OK ボタンを押下して設定を保存します。

- 「設定」ボタンを押下して、テストを行うグループを作成します。
  - 「設定の選択」ダイアログ画面下の「グループを追加」リンクをクリックします。

設定の選択	×
	*
	~
グループの追加	
✓ OK ¥ キャンセル	

- 「設定グループの追加」ダイアログ画面でグループ名を登録します。
  - 名前:Browser

設定グループの追加	×
名前 *	
Browser	
例: Operating Systems または Web Browsers	
✓ グループの追加 🗙 キャンセル	

• 追加されたグループ右横の「設定の追加」リンクをクリックします。

設定の選択		×
Browser	設定の追加	*
		-
グループの追加		
✓ OK ¥ キャンセル		

- 以下のブラウザを追加します。
  - IE
  - Edge
  - Firefox
  - Chrome
| 設定の        | 選択         | × |
|------------|------------|---|
| Bro        | wser 設定の追加 | * |
|            | IE         |   |
|            | Edge       |   |
|            | Firefox    |   |
|            | Chrome     |   |
|            |            |   |
|            |            | Ŧ |
| グルー        | プの追加       |   |
| <b>~</b> ( | K ≠ヤンセル    |   |

• 作成した 4 つのチェックボックスを ON にして「OK」ボタンを押下して 4 つのブラウザの設定が出来る ことを確認します。

3 18009 - X ( <u>9 - X0389</u>	(なたは <u>すべて</u> )   担当者: Nobody (変更)   <u>証明</u>		
設定	テストケース	担当者	説明
Chrome	上記設定に従う	上記設定に従う	上記設定に従う
8 Edge	上記設定に従う	上記設定に従う	上記設定に従う
5 Firefox	上記設定に従う	上記設定に従う	上記設定に従う
IE	上記設定に従う	上記設定に従う	上記設定に従う

- 「テスト計画の追加」ボタンを押下してテスト計画を作成します。
  - ブラウザごとのテストランが作成されていることがわかります。

R20 TestPlan1		EII 🖬 🚔 🎰 💼	ノポート 🔹 🕑 再実施 🥜	編集			
新規テスト計画が正常に追加されました。							
Untested 12 (100%)	<ul> <li>O Passed 0%が Passed</li> <li>O Blocked 0% が Blocked</li> <li>O Retest 0% が Retest</li> <li>O Failed 0% が Failed</li> </ul>	<b>0%</b> Passed 12/12 Untest (100%)					
テスト ラン							
チュートリアル用のテスト計画です。							
WEB ブラウザ別テスト (4)							
WEB ブラウザ別テスト (Chrome)         0%           0 Passed, 0 Blocked, 3 Untested, 0 Retest, 0 Failed.         0%							
WEB ブラウザ別テスト (Edge) 0 Passed, 0 Blocked, 3 Untested, 0 Retest, 0 Failed.							
WEB ブラウザ別テスト (Firefox) 0 Passed, 0 Blocked, 3 Untested, 0 Retest, 0 Failed.							
WEB ブラウザ別テスト (IE) 0 Passed, 0 Blocked, 3 Untested, 0	Retest, O Failed.			0%			

## **☆Information☆**

- 1. テスト計画では、異なるテストスイートのテストランをまとめて管理することができます。
- 2. テスト計画にはグループを複数登録することができます。それにより OS、WEB ブラウザなど複数の観点を 掛け合わせたテストを実施することができます。

# 8. テスト実施、結果登録

テストを実行し、作成したケースにテスト結果はテストランに登録します。 本章では TestRail のテスト実施、結果登録について説明します。

### OTestRail 作業位置O

テスト活動	プロジェクト開始	リリース計画	テスト仕様作成	テスト実施	テスト結果の まとめ
TestRail作業	プロジェクト作成	マイルストーン作成	テストケース登録	テスト計画/ラン作成 テスト結果登録	レポート作成

### **☆Information**★

テスト結果の追加はプロジェクトに対して テスト結果の「追加/編集」 権限が必要です。 事前に、利用する TestRail ユーザーがプロジェクトに対して テスト結果の「追加/編集」 権限を付与されたロールであることを確認 してください。

## 事前準備

#### Practice

テストランに結果を登録する前に、「マイルストーン」タブで作成済みの Version 1.0 マイルストーンを開始します。

概要	TODO	マイルストーン	テストランと結果	テストスイートとケース	レポート			
マイル	ストーン							
オープ	>							
このプロジェクトにアクティブなマイルストーンはありません。								
開始予定							?	
	<u>1月 2020</u>							
	Vers 開始日	<b>ion 1.0 <u>開始</u>。</b> 日 2020/01/20; 2 偶の	ウテスト ラン				0%	

## Practice

• 「テストランと結果」タブで SampleSuite\_TestRun1 をクリックします。

权要	TODO	マイルストーン	テスト ランと結果	テストスイートとケース	レポート	
テスト	ランと結	锞				
オープ	>					
	TestPl 2020/0 0 Pass	<b>lan1</b> )2/05 に Taro T. が作成 ed, 0 Blocked, 12 Ui	:  <u>編集</u> ntested, 0 Retest, 0 Fa	iled.		0%
	Samp 2020/0 0 Pass	o <mark>leSuite_TestRun 1</mark> 92/05 に Taro T. が作成 ed, O Blocked, 3 Uni	L   <u>編集</u> tested, 0 Retest, 0 Fail	led.		0%

 各テスト横の > リンクをクリックすると、画面が 3 ペイン表示に切り替わり、テストの詳細情報を確認 出来るようになります。

R19 Sampl	eSuite_TestRun1			🖂 📑 🖨 🔒	💼 L/# h	- 🕑 再実施	🥜 編集 🔍 ス	4-N
チュートリアル	サテストラン1です。	0 Passed         0% 1/ Passed         0 Blocked         0% 1/ Elocked         0% 1/ Elocked	<b>0%</b> Passed 3/3 Untest (100%	9				
ソート順: 佐久	ション   フィルター: 放長					◎ 結果の追加	💩 アサイン 🔹	⊞ 列
テストゥース(	3)							
🔲 ID	タイトル				1	8当者	ステータス	
T3938 (テストケース追加)プリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する					1	Taro T.	Untested +	>
T3939 (テストケース追加) 文書内のインラインテーブルに番号付きリストを追加する					1	Taro T.	Untested +	_
🔲 ТЗ940	(テストケース追加) 文書属性(作	(成者、タイトル、組織) を変更する			1	Taro T.	Untested +	

R19 SampleSuite_TestRun1	🖂 📑 🚔 🎒 💼 -	) 🥒 🔍	T3938 (テストク	ケース追加) プリ	リンタドライバの	)印刷プレ 🗙
	0 Passed         0% 1/f Passed         0 Blocked         0% 1/f Blocked         0 Retest         0% 1/f Retest         0% 1/f Failed		タイプ           マニュアル記載           自動化通別           None           前提条件           最新のマニュアル           手順           デストデータの	優先度 High を準備すること。	見積り なし	<b>参照</b> なし
0% Passe 3/3 Untest(10 チュートリアル用テストラン1です。	ed 10%)		<ul> <li>インポートメ</li> <li>設定メニュー</li> <li>テスト実施</li> </ul>	ニューからテストデー から、デバッグモート	-タをアプリケーション <sup>S</sup> をONにして保存する。	ノに反映させる。 ・
ソート順: <u>セクション</u>   フィルター: <u>なし</u> テストケース (3) ID タイトル	G	8 ♣ • 11 St. 11	<ol> <li>テスト用文書</li> <li>テスト対象相</li> <li>画面を確認し かを確認する</li> <li>テスト用文書</li> </ol>	Bを開く 論税のダイアログを表 」、表記上問題がない 5。 Bを削除→復元し、復	示し、テストデータ用 か、エクスポートされ 元されることを確認す	の設定を行う。 たデータが正しい情報 る。
<ul> <li>T3938 (テストケース追加) ブリンタドライ</li> <li>T3939 (テストケース追加) 文書内のインラ</li> <li>T3940 (テストケース追加) 文書属性(作成)</li> </ul>	イバの印刷プレビューと実際の出 5インテーブルに番号付きリスト 8者、タイトル、組織)を変更する	U - < U -	期待する結果 以下の基準を満た - テスト対象ブ - 言語設定に準 - ユーザー 値別 - 新現ユーザー 上記の基準を満た - 結果とコメント	すこと、チェックリン ラウザーのテスト用順 じた言語でメニューカ レイアウトが読み込ま においてデフォルト整 さなかった項目はテス 風歴とコンテキ	スト参照! 建築度にて画面のレイア 電気元されること れること たれること たれること たれること たれること たれること たた れること たた れること たた たた たた たた たた たた たた たた たた た	7ウトが崩れないこと 読示されること 残すこと
			□メントの追加 まだテスト結果または ② 結果の追加	ロメントがありませ/ ✔ Passed にして次	₩. × ▲ アサイン	· •

• 1つめのテスト「(テストケース追加) プリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する」のテストの下方にある「Passed にして次へ」ボタンを押下します。



- 以下の 2 点を確認します。
  - 1. 「(テストケース追加) プリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する」のテストのス テータスが Passed になったこと
  - 2. 選択されているテストが「(テストケース追加) 文書内のインラインテーブルに番号付きリストを 追加する」に遷移していること

R19 SampleSuite_TestRun	1 🖂 🖬 🔒	<b>1</b> • 0 🖉 🔍	T3939 (テストケ	ース追加) 文書	内のインラインラ	テーブルに 🗙
	1 Passed 33% ½ Passed 0 Blocked 0% ½ Blocked		タイプ マニュアル記載 自動化種別 None	優先度 High	<b>見積り</b> なし	<b>参照</b> なし
2 (67%)	0 Retest           0% 1/ Retest           0 Failed           0% 1/ Failed		前提条件 最新のマニュアルを 手順	準備すること。		
3 2 チュートリアル用テストラン1です。	<b>33%</b> Passed / 3 Untest (67%)		テストデータの& ・ インポートメニ ・ 設定メニューカ テスト実施	<b>え映</b> ニューからテストデータ いら、デバッグモードを	?をアプリケーションに 20Nにして保存する。	反映させる。
ソート順: <u>セクション</u>   フィルター: <b>テスト ケース</b> (3)	<u> </u>	© & - Ⅲ	<ol> <li>テスト用文書:</li> <li>テスト対象機能</li> <li>画面を確認し、 確認する。</li> <li>テスト日文書:</li> </ol>	を開く 能のダイアログを表示 、表記上問題がないか を削除一復元し、復元	し、テストデータ用の 、エクスポートされた: されることを確認する	g定を行う。 データが正しい情報かを
ID         タイトル           T3938         (テストケース追加):           T3939         (テストケース追加):	ブリンタドライバの印刷プレビューと実 文書内のインラインテーブルに番号付き	AF-92     Passed -     Untested -	第待する結果       ②     以下の基準を満たす	こと、チェックリス		
<ul> <li>T3940 (テストケース追加) 文書属性(作成着、タイトル、組織)を… Untexted =</li> <li>テスト対象ブラウザーのテスト用船像度にて画面のレイアウトが崩れないこと</li> <li>言語設定に準じた言語でメニューが表示されること</li> <li>ユーザー(こがいてデフォルト設定の画面が崩れずに表示されること</li> <li>N規ユーザーにないてデフォルト設定の画面が崩れずに表示されること</li> <li>上記の基準を満たさなかった項目はテスト結果にてコメントを残すこと</li> <li>精果とコメント ? 限歴とコンテキスト ? 保護 ?</li> </ul>						
			コメントの追加 まだテスト結果またはコ ③ 結果の追加	コメントがありません。 <sup>タ</sup> Passed にして次へ	<ul> <li>・</li> <li>● アサイン</li> </ul>	۲

「(テストケース追加) 文書内のインラインテーブルに番号付きリストを追加する」に対して「Passed にして次へ」ボタン横のプルダウンから Failed を選択します。



• 「(テストケース追加) 文書属性(作成者、タイトル、組織)を変更する」に対して「Passed にして次へ」ボ タン横のプルダウンから Retest を選択します。



R19 Samp	leSuite_TestRun1	🖂 🖪 🚨	illi • 🕑 🥔	4	13940 (テストケース追加) 文書属性(作成者、タイトル、 🗶
		1 Passed 33% t/ Passed 0 Blocked 0% t/ Blocked 1 Retest 33% t/ Retest 1 Failed			タイプ     優先度     見積り     参照       マニュアル記載     High     なし     なし       自動化種別     None       前提条件     最新のマニュアルを準備すること。
チュートリアル ソート頃: セク	33% Passe 0/3Untest(0% 用テストラン1です。 フション   フィルター: <u>なし</u>	33% t/ Failed	0 &-	Н	<ul> <li>手順</li> <li>テストデータの反映</li> <li>インボートメニューからテストデータをアプリケーションに反映させる。</li> <li>設定メニューから、デバッグモードをONにして保存する。</li> <li>テスト実施</li> <li>テスト用文書を聞く</li> <li>テスト対象幅能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。</li> <li>画面を確認し、また「と問題がたい」か、アストラータ用の設定を行う。</li> </ul>
テスト ケース ( 回 ID	(3) <b>エーニ</b> タイトル	en fallenti 12 - 148	ステータス	Ш	<ol> <li>6回を確認し、表記上問題かないか、エクスホートされたテータか止しい情報かを 確認する。</li> <li>7スト用文書を削除一復元し、復元されることを確認する。</li> </ol>
<ul> <li>T3938</li> <li>T3939</li> <li>T3940</li> </ul>	(テストケース追加) シリンタトライ (テストケース追加) 文書内のインライ (テストケース追加) 文書属性(作成者)	ッロックレビューと美 'ンテーブルに最号付き '、タイト/↓ 組織) を	Passed + Failed + Retest -	¢	NRGする結果  以下の基準を満たすこと。チェックリスト参照 :  ・ テスト対象プラウザーのテスト用編像度にて画面のレイアウトが崩れないこと  ・ 言語投変に厚いた言語でメニューが表示されること  ・ ゴーザー回別レイアウトが読み込まれること  ・ 新規ユーザーにおいてデフォルト設定の画面が崩れずに表示されること  上記の基準を満たさなかった頃目はテスト括果にてコメントを残すこと
2					2020/02/05 16:51 Taro T. <u>編集</u> ② 結果の追加 ・ Passed にして次へ ・ ふ アサイン ・

• テストラン内の全てのテスト結果が入力されたことを確認します。

結果登録(詳細)

Practice

• 「テストランと結果」タブで TestPlan1 をクリックします。

テストランと結果	
オープン	
TestPlan1           2020/02/05 に Taro T. が作成   当後           0 Passed, 0 Blocked, 12 Untested, 0 Retest, 0 Failed.	0%
SampleSuite_TestRun1 2020/02/05 にTaro T. が作成   画集 1 Passed, O Blocked, O Untested, 1 Retest, 1 Failed.	33%

• 「WEB ブラウザ別テスト」>「WEB ブラウザ別テスト (Chrome)」をクリックします。

WEB ブラウザ別テスト (4)	
WEB フラウザ別テスト (Chrome)           O Passed, 0 Blocked, 3 Untested, 0 Retest, 0 Failed.	0%

#### Practice

• 「全画面テスト (テキスト)」のステータス Untested をクリックして Passed を選択します。

			f
🔲 ID	タイトル	ステータス	11 W
T3942	全画面テスト (テキスト)	Untested 👻	< n
T3941	全画面テスト (手順)	Passed	
T3943	全画面テスト(探索的)	Blocked	ę
		Retest	د
		Failed	
			-

- テスト結果の詳細を入力します。
  - コメント: 画像のレイアウトが崩れないことを確認
  - 添付ファイル:任意のファイルをドロップまたはクリックして選択
  - バージョン: Version1.0

٠	経過其	<b>月間</b> :1:	m

結果の追加	×
ステータス * Passed ▼	アサイン
テストステータスを設定します (Passed、Failed など)。 コメント	他のチーム メンバーに割り当てます。 <b>バージョン</b> Version1.0
	テストしているバージョンです。 経過期間 問始
	100 テストにかかった時間です。 <b>欠陥</b> プッシュ 追加
ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参照しま す。	バグ トラッカーの ID のリストです。
ここに、任意の形式のファイルをドロップする か、クリックしてファイルを選択してください。	
✓ 結果の追加 ★ キャンセル	,

- 「結果の追加」ボタンを押下します。
- 結果が登録されたことを確認します。

結果とコメント?	履歴とコンテキスト ? 欠陥 ?			
コメントの追加				
Passed         2020/02/06 10:58         Taro T. 編集         バージョン         Version1.0         経過期間         1m	画面のレイアウトが崩れないことを確認 project_02.png Png 画像, 26K			

## テストケース(手順)

## Practice

• 「全画面テスト (手順)」のステータス Untested をクリックして Failed を選択します。

🔲 ID	タイトル	ステータス	
T3942	全画面テスト(テキスト)	Passed 👻	
T3941	全画面テスト(手順)	Untested 👻	
T3943	全画面テスト(探索的)	Passed	
		Blocked	
		Retest	
		Failed	

- テスト結果の詳細を入力します。
  - コメント: 手順2 でレイアウト崩れが発生していることを確認
  - **手順1>ステータス**:Passed
  - 手順1>実際の結果:テスト用文書が正しく開かれることを確認
  - **手順2>ステータス**: Failed
  - 手順2>実際の結果:
    - データ設定項目のレイアウトが崩れている
    - (操作)任意の画像ファイルをドロップ
  - バージョン: Version1.0
  - 経過期間:1m30s

結果の追加	×
ステータス *	アサイン
Failed 🔻	•
テスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	他のチームメンバーに割り当てます。
و 🔜 🖽 ۲     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     ا     <	バージョン
手順2でレイアウト崩れが発生していることを確認	Version1.0
	テストしているバージョンです。
0	経過期間 <u>回始</u>
	1m30s
テスト結果の説明です。	テストにかかった時間です。
手順 PBURF	欠陥         ブッシュ         追加
1 テスト用文書を聞く Passed V	バグ トラッカーの ID のリストです
期待される結果	NO 10000 00000 (CG)
テスト用文書が開かれること	
実際の結果	
テスト用文書が正しく聞かれることを確認	
2 テスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の 設定を行う。 Failed ▼	
期待される結果	
表示されるダイアログで、データ設定項目が正しく表示さ れていること	
実際の結果	
データ設定項目のレイアウトが崩れている	
ここに、任意の画像ファイル	
をドロップレオください。	
ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参照します。	
✓ 結果の追加 × キャンセル	
	li li

- 「結果の追加」ボタンを押下します。
- 結果が登録されたことを確認します。

結果とコメント ?	履歴とコンテキスト ② 欠陥 ②
コメントの追加	
Failed 2020/02/06 11:27 Taro T. <u>編集</u> バージョン Version1.0 経過期間 1m	<ul> <li>手順2でレイアウト崩れが発生していることを確認</li> <li>手順</li> <li>テスト用文書を開く 期待される結果</li> <li>テスト用文書が開かれること</li> <li>実際の結果</li> </ul>
	<ul> <li>テスト用文書が正しく開かれることを確認</li> <li>デスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。</li> <li>期待される結果</li> <li>表示されるダイアログで、データ設定項目が正しく表示されていること</li> <li>定期の結果</li> </ul>
	実際の相来 データ設定項目のレイアウトが崩れている

探索的テスト

#### Practice

• 「全画面テスト (探索的)」のステータス Untested をクリックして Failed を選択します。



- テスト結果の詳細を入力します。
  - コメント:
    - みつかった不具合:

- 画面 IDXXX において「戻る」ボタン押下でメニューページに遷移する。(期待動作:画面 ID000に遷移する)

- その他
- 画面 IDXXX で「更新」ボタンを押下後のレスポンスが他画面と比較して遅い。
- バージョン: Version1.0
- **経過期間**:1h

結果の追加	×
ステータス * Failed ▼ テスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	<b>アサイン</b> 使のチーム メンバーに割り当てます。
الالا الح الح الح الح الح الح الح الح ال	バージョン
- みつかった不具合: - 画面IDXXXにおいて「戻る」ボタン押下でメニューページに遅移する。(期待動作:画面ID===に遅移する)	Version1.0           テストしているバージョンです。           経過期間         回始
- その他: - 画面 <u>IDXXX</u> で「更新」ボタンを押下後のレスポンスが他画面と比較して遅い。	1h テストにかかった時間です。 欠陥 <u>ブッシュ</u> 追加 バグ トラッカーの ID のリストです。
テスト結果の説明です。 ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参照します。	
✓ 結果の追加 × キャンセル	

- 「結果の追加」ボタンを押下します。
- 結果が登録されたことを確認します。

結果とコメント ?	履歴とコンテキスト ? 欠陥 ?	
コメントの追加		
Failed 2020/02/06 13:15 Taro T. <u>編集</u> バージョン Version1.0 経過期間 1h	<ul> <li>みつかった不具合:</li> <li>         ・ 画面IDXXXにおいて「戻る」ボタン押下でメニューページに遷移する。(期待動作:画面IDaoo(ご還移する)     </li> <li>         その他:         ・ 画面IDXXXで「更新」ボタンを押下後のレスポンスが他画面と比較して遅い。     </li> </ul>	

結果登録(一括)

#### Practice

• 「テストランと結果」タブで TestPlan1 をクリックします。

テスト ランと結果	
オープン	
TestPlan1           2020/02/05 ⊂ Taro T. #/FRE   10246           0 Passed, O Blocked, 12 Untested, 0 Retest, 0 Failed.	0%
SampleSuite_TestRun1         2020/02/05 C Taro T. #/PRG   <u>MSH</u> 1 Passed, O Blocked, O Untested, 1 Retest, 1 Failed.	33%

• 「WEB ブラウザ別テスト」>「WEB ブラウザ別テスト (Edge)」をクリックします。

WEB ブラウザ別テスト (Edge)	0%
0 Passed, 0 Blocked, 3 Untested, 0 Retest, 0 Failed.	0.70

• テストケース3つのチェックボックスをONにして、「結果の追加」ボタンを押下します。

ソート順: 計	<u> 2クション</u> フィルター: <u>なし</u>	2 3 結果の追加 💩 アサイン・ 💷 列
00画面(3)		
00画面テス (1)	ト用セクションです。	
ID 🔊	タイトル	ステータス 11
☑ T3945	全面面テスト (テキスト)	Untested - <
☑ T3944	全面面テスト (手順)	Untested -
☑ T3946	全面面テスト(探索的)	Untested -

- テスト結果の詳細を入力します。
  - ステータス: Passed
  - コメント:期待通りの動作であることを確認。
  - バージョン: Version1.0

結果の追加	×
ステータス・	アサイン
Passed T	T
アスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	他のナームメンバーに割り当てます。
ال ا	パージョン
<b>期待通りの動作であることを確認。</b>	Version1.0
	テストしているパージョンです。
	経過期間
テスト結果の説明です。	デストにかかった時間です。
手順 👂 🗷 🗷 🗲	<b>欠陥</b> <u>ブッシュ</u> 追加
寝数のテスト結果を追加しているため、利用可能なテスト手順はありません。	バグ トラッカーの ID のリストです。
ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参照します。	
✓ 結果の追加 × キャンセル	

• 3つのテストに対して、入力した結果が登録されていることを確認します。

## ! Caution !

ー括登録を利用する場合、テストケースのタイプ「テストケース(手順)」のテスト結果には各手順毎の結果を登録 することができません。

## 【参考】経過期間

#### **☆Information☆**

TestRail のテスト結果には、経過期間(テスト実施にかかった時間)を登録することができます。 経過期間を登録するとテストランやマイルストーン、プロジェクトにおけるテスト活動の見積もりと予測を生成しま す。

経過期間は、以下の方法で登録することができます。

- 方法1:タイマーを利用する
  - 結果登録画面右下の ▶ ボタンをクリックするとタイマーで時間を計測行することができます。
  - 1度目のボタンクリックで計測開始、ステータスの登録で自動的にテストの実行にかかった経過 期間が自動登録されます。

② 結果の追加	🖌 Passed にして次へ	-	💩 アサイン	۲

 $\overline{\mathbf{v}}$ 

Passed	このテストは 'Passed' としてマークされました
2020/02/05 17:02 Taro T. <u>編集</u>	
経過期間 34s	

- 方法2:手で入力する
  - 結果登録ダイアログ画面の「経過期間」フィールドに手入力することができます。
  - 以下のフォーマットを使用できます。
    - 1s, 1m, 1h
    - 1 秒,1 分,1 時間
    - 00:00:01, 00:01, 01:00
    - 1 時間 40 分

結果の追加	×
ステータス *	アサイン
Passed 🔻	•
テスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	他のチーム メンバーに割り当てます。
ا         ا	バージョン
	テストしているバージョンです。
	経過期間 開始
テスト結果の説明です。	テストにかかった時間です。
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>欠陥</b> プッシュ 追加
ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参照します。	バグ トラッカーの ID のリストです。

• 「経過期間」フィールド横の「開始」リンクを押下することでタイマーによる入力も可能です。

#### ! Caution !

見積り、予測を生成するには複数のテスト結果に対して経過期間が登録されている必要があります。 より正確な見積もり、予測を生成するには、テストケース作成時に「**見積り」**が入力されている必要があります。

## 【参考】ファイル添付

#### **☆Information☆**

テスト結果にはファイルを添付することができます。

「結果の追加」ダイアログにおいて「ファイルを添付するにはここにドロップするか、クリックして参照します。」の エリアに対して以下の操作を行うことでファイルを添付することができます。

- ファイルをドラッグ&ドロップで移動する
- エリアをクリックして添付するファイルを選択する

結果の追加	×
ステータス *	アサイン
Passed 🔻	▼
テスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	他のチーム メンバーに割り当てます。
ا الحد الحد الحد الحد الحد الحد الحد الح	バージョン
	テストしているバージョンです。
	<b>経過期間</b> 開始
テスト結果の説明です。	テストにかかった時間です。
ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参 照します。	ク陥 <u>ブッシュ</u> 追加 バグ トラッカーの ID のリストです。

## 【参考】画像埋め込み

#### **☆Information☆**

テスト結果のコメント欄に画像を埋め込むことができます。

「結果の追加」ダイアログにおいてコメント欄の「画像の追加」ボタンまたは、Ctrl+V で画像を埋め込むことがで きます。

テスト中に取得したスクリーンショットをファイル形式に保存せず、そのまま登録することができます。(IE は非対応です。)

# 9. 進捗確認

TestRail では、プロジェクト、マイルストーン、テストラン、テスト計画毎に画面から進捗を確認することができます。

本章では TestRail 画面からの進捗確認について説明します。

## OTestRail 作業位置O



## プロジェクト

プロジェクトの「概要」タブではプロジェクト内のテスト実施状況を確認するための進捗グラフと、期日が近いマイ ルストーン情報、直近に作成されたアクティブなテストランの情報を確認することができます。

概要 TO	DO マイルストーン	テストランと結果 テス	トスイートとケースレポート	
P1 Examp	le Project			💼 レポート 🔹 🥜 編集
275 250 225 200 175 150 125 100 75			日別のテスト実施数の速移	過去 <u>14 日</u> : <b>1522 Passed</b> 68% が Passed <b>12%</b> が Blocked <b>305 Retest</b> 14% が Retest
50 25 0	1/25	1/57	1 1/21	<b>150 Failed</b> 7% が Failed
Release	ン 期日が近( e 1.0	い順のマイルストーン	レッス シュ シャ シャ テストラン Master	近で作成されたテストラン
Releas	e 1.1 20/03/24		2020/02/06 に Tare T. が中成 Release 1.1: Run 1 (スモークテスト) 2020/01/31 に Tare T. が作成	
Releas 明日 20	e 2.0 20/04/18		ブラウザーテスト 2020/01/29 に Taro T. が作成	
アクティビテ	4			歴歴 テストの変更
2020年2月6日 テスト ラン	プロジェク Master	トにおける直近のアクテ	<u> </u>	Taro T. が作成
2020年1月31日 マイルスト	Version 1.0			Taro T. が作成
77/LAP	sample (元 f 油の) Release 1.1: Run 1 (スモ	ークテスト)		Taro T. が作成
マイルスト	sample (完了済み)			Taro T. が作成
<u>2020年1月29日</u>	1			

## マイルストーン、テストラン、テスト計画

「マイルストーン」タブ、「テストランと結果」タブのサイドバーからステータス、アクティビティ、進捗ビューを開くことができます。

- ステータス
  - マイルストーン、テストラン、テスト計画内に存在するテストのステータスの分布を確認することがで きます

概要 TODO マイルストーン	テストランと結果 テストスイー	-トとケース レポート		Ι
M3 Release 1.0			📑 🚔 🏙 レポート・ 🥜 M	第日 2020/03/06
Passed 944 (51%)	944 Passed           51% 1/ Passed           89 Blocked           5% 1/ Blocked           87 Retest           5% 1/ Failed           4% 1/ Failed	51% Passed 657/1848 Untest (36%)		ステータス アクティビティ 連想 欠陥 ③ マイルストーンの通知
Beta 1.0: Run 1 (a版fix) 2020/02/02 に Taro T. が作時間			4	1%
Release 1.0: Run 1 (スモークテス 2020/02/03 に Hanako T. が作成	(+)		50	5%
Release 1.0: Run 3 (デグレチェッ 2020/01/30 に techmatrix が相成	(ク)		49	9%
完了済み Release 1.0: Run 2 (新稿能)			2020/02/06 37	796

- **アクティビティ** 
  - マイルストーン、テストラン、テスト計画のテストの日別のステータス分布の遷移を確認することができます。
  - 下の図では、2/5 に 350 件のテストが Passed, 2/6 に 150 件のテストが Passed になったことを示

l	ています。		
概要 1	2000 マイルストーン テストランと結果 テストスイートとケース レポート		
M3 Relea	se 1.0	/ 私共	期日 2020/03/06
400 350 250 200 150 100 50 0 1/	30 1/31 2/1 2/2 2/3 2/4 2/5 2/6	過去 2 日: 1508 Passed 78% が Passed 159 Blocked 8% が Blocked 8% が Retest 104 Failed 5% が Failed	ステータス アクティビティ 進歩 欠陥
アクティビ 2020年2月6日	ē.	≪ 朝へ <u>1</u> 23456次へ ≫	
Blocked	ドキュメントの向きを紹から機に変更する	Taro T. がマーク	
Passed	プリンタドライバの印刷プレビューと実際の出力を比較する	techmatrix がテスト	
Passed	文書に透かしを追加して印刷出力を確認する	techmatrix がテスト	
Passed	通貨が異なる複雑なテーブルにソートルーチンを適用する	techmatrix がテスト	

- 進捗
  - マイルストーン、テストラン、テスト計画に関する詳細な進捗レポートを参照できます。
  - バーンダウンチャートでテストの進行状況を視覚化し、現在の進捗状況から予測されるテストの完 了日を確認することができます。



# 10. レポート

TestRail ではレポート機能が搭載されており、レポートの生成、スケジューリング、共有、および電子メール送信ができます。

あらかじめ用意されているレポートテンプレートを使ってレポートを生成することができます。

本章では TestRail のレポート生成機能について説明します。

OTestRail 作業位置O



#### **☆Information**★

レポート生成はプロジェクトに対してレポートの「追加/編集」権限が必要です。事前に、利用する TestRail ユー ザーがプロジェクトに対してレポートの「追加/編集」権限を付与されたロールであることを確認してください。

#### ! Caution !

レポートの生成には、バックグラウンドタスクの設定が必要です。 サーバーOS ごとに設定が異なります。詳細は以下をご確認ください。 ・バックグラウンド タスクをアクティブにする

レポート生成(サマリーレポート)

#### Practice

マイルストーンのサマリー情報を確認するためのレポートを生成します。

プロジェクトの「レポート」タブを開きます。



• [サマリー]>[マイルストーン] を選択します。

サマリー	
テストラン	٢
プロジェクト	٢
マイルストーン	٢
計画	٢

[レポートオプション]の「マイルストーンと詳細」タブの「次のマイルストーンを使用」で Version
 1.0を選択します。

レポート オプション	
マイルストーンと詳細 アクティビティ テスト	
次のマイルストーンを使用:*	
Version 1.0	
次の詳細/セクションを含める:	
☑ ステータスおよびテスト統計値	
アクティビティ(結果の推移)	
✓ 進捗および残作業見積り/予測	

 「アクティビティ」タブ、「テスト」タブの設定は変更しないまま一番下にある「レポートの追加」ボタン を押下します。



• レポートが生成されることを確認します。(レポートの生成に最大1分かかります。)

レポートの表示		🔒 🖂 🐥 💽 類似レポートの作成
マイルストーン (サマリー) 2020/02/06 プロジェクトi Tutorial Project By Tare Techmatrix, 2020/02/06 17.42		
	マイルストーン: Version 1.0	
Pessed         33% IF Pessed           23% IF Pessed         33% IF Pessed           0 Biocked         0% If Biocked           1 Refer         7% If Biocked           20% IF Pelsed         3 Failed           20% IF Pelsed         3 Failed	33% Passed 6/15 Untest (40%)	
元 7 済み		いいえ
x978.		2020/04/30
テストランと計画		9
2020年2月5日		
SampleSuite_TestRun1		33%
TestPlan1		33%
アクティビティ		Θ
8	2020/02/03 - 2020/02/06;	
7	6 Passed	
5	S0% 7/ Passed	
4	0% t/ Blocked	
3	2 Retest 17% // Retest	
1	4 Failed	
0 2/3 2/4 2/5 2/	6 33% <i>tr</i> Failed	
2020年2月6日		

## レポート生成(ケースの比較)

Practice

複数のテストランに含まれるテストケース のテスト結果を比較するレポートを生成します。

プロジェクトの「レポート」タブを開きます。



• [結果]>[ケースの比較]を選択します。

結果		
ケースの	の比較	٥
プロパラ	ティの分布	٢
参照のよ	比較	0

- [レポートオプション] の「テストスイートとテストラン」タブで次の設定を行います。
  - テストスイート: SampleSuite
  - 次の結果を含める:「次のテスト ランのみ」 ラジオボタンをチェック
    - 1. テストランの追加 リンクをクリック
    - 2. フィルター > テスト計画 > TestPlan を選択して「フィルターの適用ボタン」を押下
    - 3. 表示されている 4 つのテストランのチェックボックスを ON

テスト	・ランの追加				×
選	択 <u>すべて</u>   <u>なし</u>				วาป/ว-
202	20年2月5日			1	テスト計画 マ
۲	3) テスト ラン	テスト計画	マイルストーン		すべて ^ オープン
۲	WEB ブラウザ別テスト (IE)	TestPlan1	Version 1.0	0%	TestPlan1
۲	WEB ブラウザ別テスト (Fire	TestPlan1	Version 1.0	0%	
۲	WEB ブラウザ別テスト (Edge)	TestPlan1	Version 1.0	100%	
×.	WEB ブラウザ別テスト (Chr	TestPlan1	Version 1.0	33%	Ψ
					マイルストーン・
					作成日→
					作成者;
					完了日 ▶
					売了済みり
					担当者▶
				2	<ul> <li>上記のすべてに一致</li> <li>上記のいずれかに一致</li> </ul>
				Ŭ	マイルターの週用 4 タクテスト ランボ県つかりまし、
					た。
<b>~</b> (	ОК 🗙 キャンセル				

• 設定変更後、「OK」ボタンを押下

- 「テストケース」タブで次の設定を行います。
  - テストケースに次のフィルターを適用:変更リンクをクリック
    - タイトル:
      - 次のすべてに一致
      - 含む
      - 全画面テスト

タイトル・	
◉ 次のすべてに一致	
◎ メをかいずわもハ=_━物	
合む 🔻 全画面テスト 🔾 🝚	
タイプト	
テンプレート・	
予測▶	
作成日▶	
作成者▶	
優先度 ▶	
参照▶	
更新日▶	
更新者▶	
自動化種別 >	-
	_
◎ 上記のすべてに一致 ○ 上記のいずれかに一致	
✓ OK ¥ ≠ヤンセル	

- 設定変更後、「OK」ボタンを押下
- 一番下にある「レポートの追加」ボタンを押下します。

🖌 レポートの追加	🗙 キャンセル

• レポートが生成されることを確認します。(レポートの生成に最大1分かかります。)



【参考】レポートオプション

#### **☆Information☆**

レポートを生成する範囲や、内容を設定することができ、生成するレポートによって表示される内容は異なります。

レポートを生成したい情報に合わせて、設定を変更してください。

グループ化と変更	テストスイート	テストケース		
を更のグループ化:				
B	•			
次の変更を含める:				
図 新規テスト ケー	z			
図 更新されたテス	・ケース (最新の更	新のみ)		
次のタイムフレーム	を使用: *			
	-			

## 【参考】アクセスとスケジュール

#### **☆Information☆**

生成したレポートの閲覧可能な範囲、レポートの生成タイミング、E-mail 送信の設定を行います。

同じ設定のレポートを特定の曜日に自動生成したり、レポート生成後に関係者へレポートを E-mail 送信することができるようになります。

アクセスとス	(ケジュール			
امت • •	レポートにアクセス可能なユー 自分だけ ) 誰でも (プロジェクトにアク	-ザー: ヤマス可能なユーザー)		
	<ul> <li>− ト作成:</li> <li>いますぐ</li> <li>API 経由でオンデマンド</li> <li>レポートのスグジュール:</li> <li>毎日</li> </ul>	08:00 •		
	<ul> <li>トが利用可能になった場合:</li> <li>自分に電子メールで通知</li> <li>レポートへのリンクを電子メールで通知</li> <li>レポートへのリンクを電子メールで通知</li> <li>Taro Techmatrix</li> <li>Taro Techmatrix</li> <li>キーボードで Ctrl/Cmd キー です。</li> </ul>	くールで通知 (TestRail への) と押しながらクリックすると、	アクセスが必要): 複数のユーザーを選択でき	ν J
こ サ 大 ま 目	のレポートを恼のユーザーや イズの大きいレポートは、PD きいレポートについては、HT たは、レポート範囲をよりバ レポートを電子メールに HT レポートを電子メールに PD person1@example.com person2@example.com	(TestRail にアクセスできな F フォーマットでは正しくま ML フォーマットを使用する さな複数のレポートに分割す ML ファイルとして添付 F ファイルとして添付	い) 外部のメンバーと共 駅示できない可能性がある ごとを推奨します。 ることを検討してくださ	有できます。 5ことに注意してください。 い。
	1 行に 1 つの電子メール アド	レスを入力してください。		

【参考】レポートダウンロード

#### **☆Information☆**

生成したレポートは、HTML または PDF 形式でダウンロードすることができます。 生成されたレポート右上の<sup>Q</sup>ボタンをクリックして HTML または PDF を選択してください。



## 【参考】テンプレート

#### **☆Information**★

TestRail には様々なレポートテンプレートが用意されています。取得したい情報に合わせてテンプレートを選択 してください。

ケース

テストケースを様々な観点で確認する場合にこのカテゴリのレポートを使います。

レポート名	概要
アクティビティの サマリー	新規追加されたテストケースおよび更新されたテストケースの一覧を表示します。 作成、更新を行ったテストケースを確認する場合にご利用ください。
ステータス上位	実施されたテスト結果のステータス(Passed,Failed など)でグループ化し、指定されたステ ータスの結果が一番多いテストケースを表示します。 1 つのテストケースを複数回実行する場合に、そのテストケースの成功率、失敗率を確 認することができます。
プロパティの分布	選択可能な属性でグループ化したテストケースのサマリーを表示します。 '優先度'でグルーピングされたテストケースを確認する場合などにご利用ください。
参照のカバレッジ	参照のテスト ケース カバレッジをカバレッジ マトリクス形式で表示します。 テストで網羅したい要件 ID (要件管理ツールなどで管理している ID) のうち、テストケ ースの「参照」に設定されている ID の割合を示します。 要件管理とテストケースを紐づけている場合などに、テストケースの不足をチェックする ことができます。

サマリー

レポート名	概要
テストラン	1 つまたはそれ以上のテスト ランのサマリーを表示します。 今週、今月、などの単位で特定のテストランの進捗、テスト結果を確認したい場合にご 利用ください。
プロジェクト	プロジェクトのサマリーを表示します。 今週、今月、などの単位で特定のプロジェクトの進捗、テスト結果を確認したい場合に ご利用ください。
マイルストーン	マイルストーンのサマリーを表示します。 今週、今月、などの単位で特定のマイルストーンの進捗、テスト結果を確認したい場合 にご利用ください。
計画	テスト計画のサマリーを表示します。 今週、今月、などの単位で特定のテスト計画の進捗、テスト結果を確認したい場合に ご利用ください。

テストの実施状況、テスト結果を確認したい場合にこのカテゴリのレポートを使います。

## ユーザー

ユーザーの作業状況を確認する場合にこのカテゴリのレポートを使います。

レポート名	概要
作業負荷の サマリー	プロジェクト全体、特定のマイルストーン、または選択されたテスト ランにおけるユーザ ーの現在の作業負荷を表示します。 各ユーザーのテスト進捗率や、アサインされているテストのステータスを確認したい場合 にご利用ください。

欠陥

レポート名	概要
ケースの サマリー	テストケースで見つかった欠陥のサマリーを表示します。 テストケースに紐づく欠陥情報と、テストのステータスを確認することができます。
サマリー	マイルストーン、テスト計画、または選択されたテストランで見つかった欠陥のサマリーを表示します。 欠陥 ID を軸に、欠陥 ID に紐づくテストの一覧とそのステータスを表示し、欠陥管理とテストを紐づけている場合に、テストの実施状況を確認することができます。
参照の サマリー	参照および関連するテスト ケースで見つかった欠陥のサマリーをカバレッジ マトリクスとし て表示します。 要件と欠陥を紐づけて確認する場合にご利用ください。

様々な観点からテスト結果に登録した欠陥情報を確認する場合にこのカテゴリのレポートを使います。

## 結果

## 様々な観点からテスト結果を確認する場合にこのカテゴリのレポートを使います。

レポート名	概要
ケースの比較	テスト ケースの結果をカバレッジおよび比較マトリクスとして表示します。 1 つのテストケースに対して複数のテストランで実施したテスト結果を比較したい場合 にご利用ください。
プロパティの分布	プロジェクト、マイルストーン、または特定のテスト ランにおけるテスト結果を選択可能 な属性でグループ化して表示します。 例えば、ステータスやテスト担当者でグルーピングしたテスト結果を確認したい場合に ご利用ください。

参照の比較	参照の結果をカバレッジおよび比較マトリクスとして表示します。 参照 ID を軸に、参照 ID と紐づくテストケースのテスト結果を、テストラン単位に確 認する場合にご利用ください。
	認する場合にご利用ください。

## 11. 外部連携

TestRail を課題管理ツール、要件管理ツールと連携したり、REST API を利用して外部から TestRail にアクセスすることができます。

本章では TestRail の外部連携について説明します。

**☆Information**★

外部ツールとの連携には事前に管理者ユーザーによる設定が必要です。

設定方法は以下を参照してください。

TestRail 統合ガイド

## 課題管理ツールとの連携

テスト実行中に発見されたバグ情報を元に、TestRail から課題管理ツール(Redmine や JIRA など)のチケット を新規に起票することができます。 連携の仕組みは2通りあります。

欠陥 URL

TestRail から課題管理ツールのチケット新規作成ページにジャンプして新しいバグ情報を登録することができます。

• テストの「結果の追加」画面の欠陥 > 追加リンクをクリックします。

結果の追加	×
ステータス * Failed ▼ テスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	<b>アサイン</b>
ا< <	<b>バージョン</b> テストしているバージョンです。 <b>経過期間</b> 開始
テスト結果の説明です。 	テストにかかった時間です。 <b>欠陥</b> ブッシュ 追加
します。 ・ ままの追加   ・ キャンセル	バグ トラッカーの ID のリストです。

•	連携設定済みの課題管理ツー	ールの新規バク	が登録画面が開き、	バグ情報を登録します。
---	---------------	---------	-----------	-------------

ホーム マイページ プロジェ	:クト 🔍 リソースマネジメント	■ プロジェクトレポート	他世 ヘルプ	ログイン中:	個人設定 ログアウト
🚺 検証用	]		枝衆	検証用	-
概要 活動 チケット	新しいチケット Wiki	設定			
新しいチケット					
トラッカー・	Task 👻				🗉 プライベート
題名*	1				
說明	В <i>I</i> -5- С на на на	12 12 3 9 pre			
ステータス*	New	•	親チケット	۹.	
優先度*	Normal	•	開始日	2	
担当者		•	期日	2	
			実開始日		
			実終了日		

• バグ情報が発行された ID を 欠陥 フィールドに登録します。

結果の追加	×
ステータス * Failed ▼ テスト ステータスを設定します (Passed、Failed など)。	<b>アサイン</b>
	<b>バージョン</b> テストしているバージョンです。 <b>経過期間</b> 開始
	テストにかかった時間です。 ケ陥 <u>プッシュ</u> 追加
<ul> <li>ファイルを添付するには、ここにトロップするか、クリックして参照</li> <li>します。</li> </ul>	パグ トラッカーの ID のリストです。
✓ 結果の追加 × キャンセル	

• 結果登録後、結果の一覧に登録した ID のリンクからバグ情報の画面に遷移できます。

## 欠陥プラグイン

TestRail から直接、課題管理ツールにバグ情報を登録することができます。

• テストの「結果の追加」画面の 欠陥 > プッシュ リンクをクリックします。

結果の追加	×
<b>ステータス *</b> Failed テスト ステータスを設定します ( <i>Passed、Failed</i> など)。	<b>アサイン</b> ▼ 他のチーム メンバーに割り当てます。
	<b>バージョン</b> テストしているバージョンです。 経過期間 開始
テスト結果の説明です。 ファイルを添付するには、ここにドロップするか、クリックして参照 します。	テストにかかった時間です。 <b>欠陥</b> ブッシュ 追加 バグ トラッカーの ID のリストです。
✓ 結果の追加 × キャンセル	

• 連携設定済みの課題管理ツールの新規バグ登録用のダイアログ画面が開き、登録情報を入力し ます。(赤枠内の TestRail の URL は自動で挿入されます。)

	×				
スト)					
Project * 検証用   ▼	ステータス * New ▼				
れている					
T3948: 全画面テスト (テキスト) http://localhost:18888/testrail/index.php?/tests/view/3948					
	スト) Project * 検証用  マ れている				

• 結果登録後、結果の一覧に登録した ID のリンクが表示され、カーソルをあてるとチケットの内容 を確認できます。

期待する結果							
以下の	<u>以下(</u> <u>10511</u> : Failed test: 全画面テスト (テキスト)						
• = 、 上記の	<b>Tracker</b> Task <b>Priority</b> High	Status New	<b>Project</b> 検証用				
結果。	果 データ設定項目のレイアウトが崩れている						
コメント Failed 2020/( Taro T. 欠陥 10511 Failed 2020/(	T3948: 全画面テスト ( <del>7</del> http://localhost:18888,	キスト) /testrail/index.php?/tes	ts/view/3948				
				-			

【補足】登録されたチケット(課題管理ツール側)

概要 活動 チ	ケット 新しいチケット	Wiki 股定	
ask #10511			🥒 編集 🕁 ウォッチ 🍞 コピー 官 募
Failed test:	全画面テスト (ラ	テキスト)	≪龍 1/22 次×
が5 <mark>分前</mark> (	二追加.		
ステータス:	New	開始日:	
優先度:	High	期日:	
担当者:		実開始日:	
		実終了日:	
		進捗率:	0%
作業完了日:		最終回答日:	
工数:		状況:	
作業力テゴリ		要返信:	
活動種別:		Webプラウザー:	
ベロシティン		ユーザー:	
說明			◎引用
データ設定項目のレー	(アウトが崩れている		
T3948: 全面面テスト http://localhost:1888	(テキスト) 8/testrail/index.php?/tests/\	riew/3948	
子チケット			追加
関連するチケット			18.91

## 要件管理ツールとの連携

要件管理ツールに登録された要件情報と TestRail のテストケースを紐づけて管理できます。 またテストケース登録時に新規の要件を、要件管理ツールに登録することもできます。

参照 URL

テストケース追加画面の参照 フィールドに要件 ID を設定します。(追加リンクから要件管理ツールを開いて新規に要件を登録することもできます。)

セクション *	テンプレート *	タイプ *	優先度 *
0083 ·	テスト ケース (テキスト)	マニュアル記載	Medium 🔻
見積り	参照 追加	自動化種別	
	10512	None 🔻	

• テストケース登録後、登録したのリンクから要件情報のページに遷移できます。

## **REST API**

TestRail にはテスト管理を自動で行うために REST API が用意されています。 REST API を利用することで以下のことが可能になります。

- 自動テストからテスト結果、添付ファイルを登録する
- レガシーなシステムからテストケースを移行する
- 異なるシステム間でテストケースを共有する
- TestRail 上のマイルストーンやテストランを作成する

テストケース情報の取得例 (python)

• REST API (get\_case) の呼び出し

```
client = APIClient('http:///testrail/')
client.user = 'username'
client.password = 'password'
case = client.send_get('get_case/1')
pprint(case)
```

```
    戻り値
```

```
"id": 1,
   "title": "文書のマージンを変更し、PDF エクスポートとの相互運用性をテストする",
   "section id": 1,
   "template id": 1,
   "type id": 3,
   "priority_id": 2,
   "milestone id": null,
   "refs": null,
   "created by": 1,
   "created_on": 1580291613,
   "updated_by": 1,
   "updated on": 1580291613,
   "estimate": "10m",
   "estimate forecast": "9m 30s",
   "suite id": 1,
   "display order": 1,
   "custom automation_type": 0,
   "custom preconds": "**テストデータが初期化されていること。**¥n",
   "custom steps": "自動化スクリプトに順ずる。¥n",
   "custom_expected": "自動化スクリプトに順ずる。¥n",
   "custom_steps_separated": null,
   "custom mission": null,
   "custom goals": "Aenean quis nulla eu dui luctus
lobortis:¥n¥n¥t¥th1 {¥n¥t¥tfont-size: 20px;¥n¥t¥t¥tfont-weight:
bold; ¥n¥t¥ttmargin-bottom: 1em; ¥n¥t¥ttmargin-top:
0.5em; ¥n¥t¥t} ¥n¥t¥t¥nIn vulputate libero **in nulla feugiat
tincidunt**. Etiam massa dolor, ornare sit amet, lacinia nec, bibendum
ut, magna."
 }
```

• REST API (add\_result\_for\_case) の呼び出し

```
result = client.send_post(
    'add_result_for_case/1/1',
    { "status_id": 1, "comment":"This test worked fine!"}
)
pprint(result)
```

戻り値

```
{
   "id": 4563,
   "test_id": 3822,
   "status_id": 1,
   "created_by": 1,
   "created_on": 1581052893,
   "assignedto_id": null,
   "comment": "This test worked fine!",
   "version": null,
   "elapsed": null,
   "defects": null,
   "defects": null,
   "attachment_ids": []
}
```
## 12. その他

本章では TestRail を便利に使うための機能を説明します。

## TODO タブ

TestRail のテストは担当者をアサインすることができます。

ユーザーは、自分にアサインされたテストの状況を TODO タブから確認することができます。 右側のフィールドを使ってフィルター条件を変更することで、自分自身だけでなくチームのメンバーに割り振られ ているテストの状況を確認することもできます。

概要	TODO	マイルストーン	テスト ランと結果	テストスイートとケース	レポート			管理
TODO							TODO	
Taro T.	0	1	2	3	4	<u>アクティブ: 5</u> 5 6	第月 <u>記録</u>   <u>すべて</u>   <u>記し</u> 日 Hanako Techmatrix 図 Taro Techmatrix	- ^
テスト	ラン					グループ化: <u>なし</u>		
. Sam	pleSuite_Te	stRun1 (2)			0 汞アサイン	33%		
E. WEB	ブラウザ別	テスト (IE) (3)			0 汞アサイン	0%		
								-
							Passed	
							Blocked Untested	
							Retest     Enjled	
							(c) Family	÷
							□ グニフに手刻の出てのテフトを実示	
							משגעיר לעו ריל אי	

TODO タブからテストランのリンクをクリックすると、TODO タブのフィルター条件に一致したテストだけを表示す ることができます。

これにより、ユーザーは自分が担当するべきテストを円滑に進めることができます。

R24 WEB	ブラウザ別テスト (IE)	🖂 🖪 🖉	- 🖦 🕯	9	13951 全画面テスト (テキスト)
TestPlan1					
<ul><li>※ 次のユー</li></ul>	ザーのテストだけを表示する: Taro T	・( <u>再度すべてを表示</u> )			タイプ         優先度         見積り         参照           マニュアル記載         Medium         10 秒         DH-17           自動化種別         10         10         10
ソート順: 空 のの画面 (3) 1 のの運動デスト	0% Pass 3/3 Untest (1 2ション フィルター:ステータス: 海セクションです。	O Passed O% 15 Passed O% 15 Passed O% 15 Passed O% 17 Blocked O% 17 Retest O% 15 Retest O% 15 Failed O% 15 Failed O% 15 Failed O% 15 Failed	none         前提条件         デストデータの反映         ・ インボートメニューからテストデータをアプリケーションに反映させる。         芽紙         デスト実施         1. テスト用文書を聞く         2. テスト対象機能のダイアログを表示し、テストデータ用の設定を行う。         福足         ・ 画面設定は以下を増定。        pieChart_legendContainer {         float: left;         width: 180px;         height: 180px;		
🗐 ID	タイトル	担当者	St.	11	}
T3951	全画面テスト (テキスト)	Taro T.	U -	<	期待する結果
🔲 ТЗ950	全画面テスト (手順)	Taro T.	U -		以下の基準を満たすこと。
🗊 ТЗ952	全画面テスト(探索的)	Taro T.	U +		<ul> <li>テスト対象ブラウザーのテスト用編像度にて画面のレイアウトが崩れないこと</li> </ul>

ツールバー

プロジェクトの概要、テストスイートとケース、マイルストーン、テストランなどの各画面の上部にはツールバーが 配置されています。

ツールバーから、レポート出力、印刷、インポート/エクスポートなどを行うことができます。(画面毎に配置されている操作は異なります。)

- 概要
  - レポート:プロジェクトの情報をレポート出力する
  - 編集:プロジェクトの情報を編集する

板要	TODO	マイルストーン	テスト ランと結果	テストスイートとケース	レポート	
P3 Tut	torial Proj	ject				💼 レポート 🔹 🥜 編集

- マイルストーン
  - エクスポート:マイルストーンの内容を XML, CSV, EXCEL の形式でエクスポートする
  - 印刷:マイルストーンの内容を印刷する
  - レポート:マイルストーンの情報をレポート出力する
  - 編集:マイルストーンの情報を編集する

概要	TODO	マイルストーン	テストランと結果	テストスイートとケース	レポ-	-N		
M8 Ve	rsion 1.0					•	💼 レポート 🕶	🥖 編集

- テストラン
  - E-mail:テストランの内容が変更されたときにメール通知を行う(クリックするとアイコンが変わります)
  - エクスポート:テストランの内容を XML, CSV, EXCEL の形式でエクスポートする
  - 印刷:テストランの内容を印刷する
  - **テストランのクローズ**:テストランをクローズして変更不可の状態にする
  - レポート:テストランの情報をレポート出力する
  - 再実施:同じ設定で新しいテストランを開始する
  - 編集:テストランの情報を編集する
  - スイート:このテストランが紐づくテストスイート画面に遷移する

概要	TODO	マイルストーン	テスト ランと結果	テストスイートとケース	レポート		
R19 S	ampleSu	ite_TestRun1		🖂 📑 🖨 🍯 💼 b	ポート -   ⑨ 1	再実施 🥜 編集	🔍 スイート

- テストスイートとケース
  - ケースのコピーまたは移動:スイート内のテストケースを別のテストスイートにコピー、移動 する
  - インポート: CSV, XML で定義されたテストケースをインポートする
  - エクスポート:テストケースを XML, CSV, EXCEL の形式でエクスポートする
  - 印刷:テストスイートの内容を印刷する
  - レポート:テストスイートの情報をレポート出力する
  - **テストランの追加**:このテストスイートをもとにしたテストランを作成する
  - 編集:テストスイートの情報を編集する

概要	TODO	マイルストーン	テストランと結果	テス	(トスイートとケーフ	ζ.	レポート		
511 S	ampleSu	ite			h 🖬 🖬 🚔	ı.	レポート・	ラストランの追加	∥ 編集

- ・ レポート
  - **印刷**:レポートを印刷する
  - E-mail:レポート E-mail 送付する
  - ダウンロード:レポートを HTML, PDF の形式でダウンロードする
  - 類似レポートの作成:このレポートと同じ設定のレポートを作成する

テストスイートとケース	レポート		管理
		🚔 🖂 🏺	● 類似レポートの作成

## カスタムフィールド

TestRail のカスタマイズ機能を使って、テストケースやテスト結果の登録用画面にカスタムフィールドを追加する ことができます。

ビルトインのフィールドに用意されていない項目で、テストを管理する場合に利用してください。

カスムフィールドは [管理] > [カスタマイズ] でから登録することができます。

フタマイブ								
A231A								フロジェクト、ユーザー、クローバリ、設定を管 します。
ース フィールド								后期
名和	タイプ		場所					プロジェクト
Estimate (estimate)	String	システム	最上部			1		ユーザーとロール
Milestone (milestone_id)	Milestone	システム (サアクティブ)	最上部			1		カスタマイズ
References (refs)	String	システム	最上部			1		統合
目動化理別 (automation_type)	Dropdown	カスタム	最上部			1	۰	ライセンス
前提条件 (preconds)	Text	カスタム	最下部		8	1	٠	システム ログ
手順 (steps)	Text	カスタム	最下部	2	8	1	0	サイト設定
期待する結果 (expected)	Text	カスタム	最下的	2	8	1	٠	
手順 (steps_separated)	Step	カスタム	最下部	2	8	1	٠	
Mission (mission)	Text	カスタム	最下部	2	8	1	•	
ゴール (goals)	Text	カスタム	最下部	1		1	۰	
◎ フィールドの追加								
レフィールド								
名称	タイプ		場所					
Version (version)	String	システム	右			1		
Elapsed (elapsed)	String	システム	右			1		
Defects (defects)	String	システム	右			1		
Will (stan samila)	Step Results	カスタム	左			1	•	

## Information \*

カスタマイズには TestRail の管理者権限が必要です。

ビルトインで用意されている項目名を変更することも可能ですが、タイプが**システム**の項目は変更できません。 カスタムフィールドは、プロジェクト毎に適用の可否を決定することができます。